

令和6年度 第1回戸田市総合介護福祉市民協議会 会議次第

日時：令和6年6月28日（金）

13時30分～15時30分

場所：戸田市役所5階 大会議室B

1 開 会

2 委員自己紹介及び事務局紹介

3 会長・副会長の選出

4 会長挨拶

5 戸田市総合介護福祉市民協議会について【資料1】

6 協議事項

(1) 地域密着型サービス事業所の指定更新について【資料2】

(2) 戸田市地域包括ケア計画基本目標1「地域における高齢者の支援体制
づくりに係る進捗状況について(令和5年度取組報告・令和6年度取組計画)
【資料3・4】

(3) 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」事業者の公募について【資料5】

(4) その他

※議題(1)の際には、運営法人に入室いただき、施設・事業所の運営方針等について、直接ご説明いただきます。

7 閉 会

戸田市総合介護福祉市民協議会について

1 設置根拠

戸田市高齢者総合介護福祉条例(平成 12 年 3 月 28 日施行)第 26 条に基づく。

2 目的

介護福祉に関する施策の企画立案、実施及び評価等並びに高齢化対策の審議、推進及び進行管理に当たって市民の意見を反映させるため、協議会を設置し、会議を行う。

3 審議事項

- (1) 諮問を受けた計画の策定又は変更に関する事項
- (2) 指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する事項
- (3) 介護福祉に関する施策に係る事務事業の評価及び当該施策に係る政策評価に関する事項
- (4) 上記以外の、市の介護福祉に関する施策の実施状況の監視その他介護に関する施策に関する事項
- (5) 介護福祉の利用者又はその家族、介護福祉事業者その他の者からの相談又は苦情に関し、報告があった際、案件に係る相談及び苦情への対応及びその解決方法、内容等の妥当性に関する事項

4 過去の協議会での審議案件(参考)

- ・ 敬老祝金支給事業の見直しについて (平成 26 年度)
- ・ 認知症高齢者グループホームの設置について (令和 3 年度)
- ・ 第 9 期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について (令和 5 年度)

5 その他

委員として知り得た秘密については守秘義務があり、その職を退いた後も同様とする。

令和 6 年度地域密着型サービス事業所の指定について

1 指定更新

(1) 第 1 回会議で審議対象となる事業所(2 事業所)

認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護

事業所名	事業所所在地	指定年月日 (予定)	指定有効期限年月日
グループホームみんなの家・戸田	戸田市大字新曾 1038-1	令和 6 年 11 月 1 日	令和 12 年 10 月 31 日

地域密着型通所介護

事業所名	事業所所在地	指定年月日 (予定)	指定有効期限年月日
スマイルデイサービス・楽	戸田市本町 2-14-21 アニバーサリー 戸田公園 1 F	令和 6 年 8 月 1 日	令和 12 年 7 月 31 日

(2) 第 2 回会議で審議対象となる事業所(5 事業所)

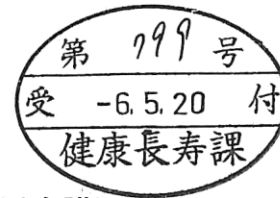
認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護

事業所名	事業所所在地	指定年月日 (予定)	指定有効期限年月日
グループホームくつろぎの家	戸田市美女木 1 丁目 2 9 番 4 5 号	令和 7 年 4 月 1 日	令和 13 年 3 月 31 日

地域密着型通所介護

事業所名	事業所所在地	指定年月日（予定）	指定有効期限年月日
健やか人生福はうち	戸田市笹目5-35-22 大畑第一マンション1階	令和7年3月1日	令和13年2月28日
通所介護サービス GooDay	戸田市笹目5-2-15	令和7年4月1日	令和13年3月31日
ふくじゅ草 （注意1）	戸市新曽2133-1 東館	令和7年5月1日	令和13年4月30日
デイサービスセンターくつろぎの家 （注意1）	戸市美女木一丁目29番44号	令和7年6月1日	令和13年5月31日

（注意1）ふくじゅ草、デイサービスセンターくつろぎの家については、指定予定年月日が令和7年度当初のため、令和6年度に審議を行う予定とする。



地域密着型サービス事業報告書

(認知症対応型共同生活介護, 介護予防認知症対応型共同生活介護)

記入日 2024年5月18日

1. 基本情報

事業所名称	グループホームみんなの家・戸田 (事業所番号 1191900016)
事業所所在地	埼玉県戸田市新曽 1038-1
当初の指定年月日	2006年11月1日
居室数・入所定員	18室 18名

2. 利用状況 (月あたり平均)

3. 職員の勤務体制 (記入日時点)

	男女別入所者数 (人)		利用者数 (年間)
	平成30年度	男 3.0 女 14.5	17.5
平成31年度/令和元年	男 3.0 女 14.9	17.9	
令和2年度	男 3.4 女 14.6	18.0	
令和3年度	男 3.9 女 13.4	17.3	
令和4年度	男 3.5 女 13.6	17.2	
令和5年度	男 4.1 女 11.7	15.9	

	1ユニット		2ユニット		計画作成 担当者	
	介護従業者		介護従業者		専 従	兼 務
	専従	兼務	専従	兼務		
常勤 (人)	5	1	5			10
非常勤 (人)				1		10

※計画作成者の内介護支援専門員の資格を有する者に「○」をつけること

4. 地域との交流活動について (行事名称、参加者所属、参加人数等も記載する。)

平成30年度	7/15 馬場町会のお祭り (ホーム駐車場まで神輿が来てくれる) 25名 7/22 地域懇談会 (盆踊り練習、町会婦人部 12名) 7/29 GH 戸田納涼祭 (町会長、婦人部、家族、高校生ボランティア) 70名 12/20 近隣よりゆず、ゆず湯
平成31年度/令和元年	7/15 馬場町会のお祭り (ホーム駐車場) 25名 7/25 婦人部による盆踊り練習会 37名 7/28 GH 戸田納涼祭 70名 8/9 藍の叩き染 (利用者、職員 25名) 12/22 ゆず湯 (近隣より、ゆず) 3/22 戸田翔陽高校写真部とお花見 32名
令和2年度	お花見 (2F のベランダから見物) 5/22 1F 中庭に家庭菜園を始める 8/7 夏レク (リモート交流) 28名 12/24 リモートクリスマスコンサート 35名 12/22 ゆず湯 (近隣より、柚を頂く)
令和3年度	4/3 マスク着用でホーム敷地内の枝垂れ桜見物、お花見弁当 28名 8/9 夏祭り・盆踊りレク (ホーム内) 28名 10/19 リモート運動教室 秋の運動会 12/24 リモートクリスマスコンサート 12/22 ゆず湯 (柚を近隣より)
令和4年度	4/1 お花見、花見弁当 7/19 ミニ納涼祭 28名 9/1 戸田市シェイクアウト訓練参加 24名 9/10 水害避難訓練 in 新曽北小学校 (職員 2名) 12/22 ゆず湯 (近隣より柚を頂く)
令和5年度	3/29 お花見レク 5/15 運営推進会議開催 11名 7/25 運営推進会議 8名 8/7 家族会 4名 9/11 運営推進会議 7名 11/27 運営推進会議 6名 12/22 ゆず湯 (近隣より柚を頂く) 1/30 運営推進会議 7名 3/26 運営推進会議 8名

5. 事業所で力を入れていること・アピールポイント等

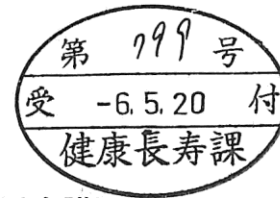
グループホームみんなの家・戸田はチームケアを大切に取り組んでいます。

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員、多職種の方々と情報を共有し連携して、居心地の良い、安全・安心なホーム作りを目指しています。

第二の我が家として、ご自身の思いを大切にできるように申し送りや職員会議で話し合っています。

毎日の体操等により、声を出し、体を動かし、張り合いのある生活を過ごして頂きたいと実施しています。

ご利用者様、一人一人に役割をもった生活を感じて頂けますように取り組んでいます。



地域密着型サービス事業報告書
(認知症対応型共同生活介護, 介護予防認知症対応型共同生活介護)

記入日 2024年5月18日

1. 基本情報

事業所名称	グループホームみんなの家・戸田 (事業所番号 1191900016)
事業所所在地	埼玉県戸田市新曽 1038-1
当初の指定年月日	2006年11月1日
居室数・入所定員	18室 18名

2. 利用状況 (月あたり平均)

3. 職員の勤務体制 (記入日時点)

	男女別入所者数 (人)		利用者数 (年間)
平成30年度	男 3.0	女 14.5	17.5
平成31年度/令和元年	男 3.0	女 14.9	17.9
令和2年度	男 3.4	女 14.6	18.0
令和3年度	男 3.9	女 13.4	17.3
令和4年度	男 3.5	女 13.6	17.2
令和5年度	男 4.1	女 11.7	15.9

	1ユニット		2ユニット		計画作成 担当者	
	介護従業者		介護従業者		専 従	兼 務
	専 従	兼 務	専 従	兼 務	専 従	兼 務
常勤 (人)	5	1	5			10
非常勤 (人)				1		10

※計画作成者の内介護支援専門員の資格を有する者に「○」をつけること

4. 地域との交流活動について (行事名称、参加者所属、参加人数等も記載する。)

平成30年度	7/15 馬場町会のお祭り (ホーム駐車場まで神輿が来てくれる) 25名 7/22 地域懇談会 (盆踊り練習、町会婦人部 12名) 7/29 GH 戸田納涼祭 (町会長、婦人部、家族、高校生ボランティア) 70名 12/20 近隣よりゆず、ゆず湯
平成31年度/令和元年	7/15 馬場町会のお祭り (ホーム駐車場) 25名 7/25 婦人部による盆踊り練習会 37名 7/28 GH 戸田納涼祭 70名 8/9 藍の叩き染 (利用者、職員 25名) 12/22 ゆず湯 (近隣より、ゆず) 3/22 戸田翔陽高校写真部とお花見 32名
令和2年度	お花見 (2F のベランダから見物) 5/22 1F 中庭に家庭菜園を始める 8/7 夏レク (リモート交流) 28名 12/24 リモートクリスマスコンサート 35名 12/22 ゆず湯 (近隣より、柚を頂く)
令和3年度	4/3 マスク着用でホーム敷地内の枝垂れ桜見物、お花見弁当 28名 8/9 夏祭り・盆踊りレク (ホーム内) 28名 10/19 リモート運動教室 秋の運動会 12/24 リモートクリスマスコンサート 12/22 ゆず湯 (柚を近隣より)
令和4年度	4/1 お花見、花見弁当 7/19 ミニ納涼祭 28名 9/1 戸田市シェイクアウト訓練参加 24名 9/10 水害避難訓練 in 新曽北小学校 (職員 2名) 12/22 ゆず湯 (近隣より柚を頂く)
令和5年度	3/29 お花見レク 5/15 運営推進会議開催 11名 7/25 運営推進会議 8名 8/7 家族会 4名 9/11 運営推進会議 7名 11/27 運営推進会議 6名 12/22 ゆず湯 (近隣より柚を頂く) 1/30 運営推進会議 7名 3/26 運営推進会議 8名

5. 事業所で力を入れていること・アピールポイント等

グループホームみんなの家・戸田はチームケアを大切に取り組んでいます。

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員、多職種の方々と情報を共有し連携して、居心地の良い、安全・安心なホーム作りを目指しています。

第二の我が家として、ご自身の思いを大切にできるように申し送りや職員会議で話し合っています。

毎日の体操等により、声を出し、体を動かし、張り合いのある生活を過ごして頂きたいと実施しています。

ご利用者様、一人一人に役割をもった生活を感じて頂けますように取り組んでいます。

認知症対応型
共同生活介護

定員
18名
全室個室



※居室イメージ



グループホーム

認知症のケアは私たちにお任せ下さい。

1フロア9名の少人数定員。

家庭的な環境で自立した生活を送りつつ、認知症のケアを特徴としたホームです。

24時間365日介護スタッフが寄り添い毎日の生活をサポートします。



戸田駅より徒歩圏内! 日当たりの良い中庭のあるホームです!

住宅地に立地する明るく、日当たりの良いホームでは、我が家のような居心地の良い安全・安心な環境を提供させて頂いています。ホームにある中庭での日向ぼっこはご利用者様にも好評をいただいております。また、弊社オリジナルの「ノーアエクササイズ」を積極的に導入し、認知症と寝たきりの予防に努めております。

- JR埼京線「戸田」駅より徒歩13分(約1000m)
- MAPCODE 3 215 125*71 (カーナビでの目的地設定にご利用ください)

物件概要

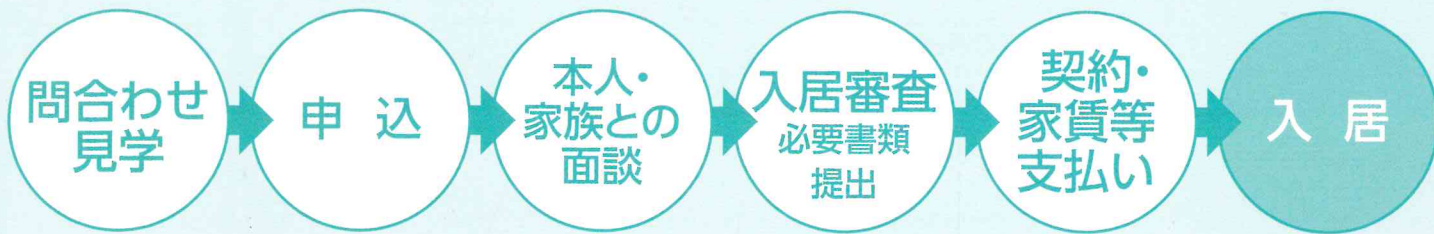
- 所在地 / 埼玉県戸田市新曽1038-1
- 構造 / 鉄筋コンクリート造2階建
- 部屋数 / 18部屋
- 部屋の広さ / 12.38㎡~13.16㎡
- 職員体制 / 3対1

ALSOKの
セキュリティを導入

ガードマンが駆けつけるので、
安心感が違います!



見学からご入居までの流れ



利用料金表

入居金	月額利用料 (目安)
0円 (敷金・一時金なし)	145,600円 (非課税)
	家賃 60,000円 (非課税)
	食費 51,600円 (非課税)
	共益費 34,000円 (非課税) (水道光熱費含む)

月額介護料金 (2024年4月現在)

介護保険適用サービス料の自己負担額 (30日分の目安)

要支援 2	23,482円	要介護 3	25,457円
要介護 1	23,607円	要介護 4	25,958円
要介護 2	24,704円	要介護 5	26,491円

◎要支援2からご入居できます。

※1割負担の方の場合
※所得により介護保険自己負担が2割または3割相当の方もいらっしゃいます。詳細については、各市区町村から交付されております「負担割合証」をご確認ください。

月額介護料金の他にかかる料金

- 医療費(協力医療機関の医師による訪問診療)
- おむつ・パッド代(非課税)
- 訪問理美容費(非課税)
- 日用雑貨・行事等(発生した場合)
- シニアセラピー(ご希望の方)2,530円/回(税込)~×月2回=5,060円(税込)~

居室内の標準装備

介護用電動ベッド・寝具・カーテン・エアコン・洗面台(車いす対応)・チェスト・クローゼット
緊急コール・照明

入居条件

- 同一市区町村に住民票のある方
- 著しい自傷他害の恐れがない方
- 要介護認定の要支援2以上の認定の方
- 常時医療機関等において治療を必要としない方
- 医師の診断書により、認知症が認められる方
- 身元引受人がおられる方
- 複数入居者における共同生活を営むことに支障がない方
- 「みんなの家」の運営方針に同意し、入居契約書や運営規程等をご承諾いただける方



0120-294-772

受付時間8:30~17:30(土・日・祝日含む毎日対応)

●介護予防認知症対応型共同生活介護
認知症対応型共同生活介護指定事業者番号1191900016

(運営会社) **ALSOK介護株式会社**
〒335-0034 埼玉県戸田市笹目1-13-24

健康増進の取り組み

笑顔の循環は体操から

ALSOK介護ではすべてのホームで毎日運動を行います。

身体の健康

- ・体力、筋力維持および向上
- ・腰や膝の痛みの軽減
- ・骨を丈夫にする・血行促進
- ・肩こり、冷え性の予防改善

病気予防

- ・生活習慣病の予防
- ・認知症の予防、進行の抑制

心の健康

- ・気分転換やストレス低減
- ・幸福感の増大
- ・不定愁訴の低減

運動を毎日実践するために

ホームでは生活動作の少ない方が多いため、意識して運動時間を確保する必要があります。そのため食事時間や入浴時間と同レベルで1日のスケジュールに組み込み習慣化することが大切です。当社では専属の講師が各ホームを訪問し運動を行うほか、季節に合わせたイベントやリモート運動教室を開催し、ご利用者様のすこやかな日々をサポートしています！

ALSOK介護の健康増進コンテンツ

動画を是非ご覧ください



←リモート
運動教室の様子
皆さんが参加している
所がご覧になれます

ノーアエクササイズ



『ノーア』の意味は、脳（のう）と脚（あし）
認知症と寝たきり予防に特化した
脳トレプログラム
会話を交えながら、椅子に座って
脳と脚の機能向上の簡単トレーニング



ALSOKあんしんヨガ



心を落ち着かせる呼吸法と
高齢者の転倒予防や姿勢改善に効果的な
ALSOKオリジナルポーズで
心と体にアプローチ
どなたでも無理なく行えるチェアヨガ



いきいきリズム体操



軽快な音楽に合わせて体を動かす運動
プログラム。ボディパーカッション
（自身の体に触れる）と音楽の相乗効果に
より楽しく自然に体力アップ♪♪♪



シニアセラピー



セラピストによる癒しのサービスです。
足裏療法・顔面療法・手掌療法の施術で
足や手のむくみや冷えの改善、嚥下機能
の向上、自律神経の安定を目指します。
※有料サービス



ノーアエクササイズは毎日取り組むプログラムです 声を出して手指を使って運動します！

POINT1

声を出す
(前頭葉が動く)



脳に刺激

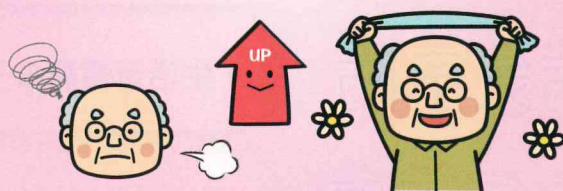
POINT2

日にち・数字を
意識しながら
手指を動かす
(脳の広範囲が動く)



意欲 判断力 注意力 計画力
自己制御力 コミュニケーション力

運動を通して、その人らしく
毎日を笑顔で
過ごせることを目指します！



参加した利用者様の声

嬉しい声がたくさん届いています！

運動すると喉もかわくし
お腹もすくし夜も
ぐっすり眠れるので
体調が良くなりました！



実際にやってみたら
まだまだ動けることが
わかったので、
衰えないように
頑張るよ！！



できないところは
ちょっと失敗しても
笑ってごまかしちゃう笑
とても楽しい時間です。



profile

おかにわ よしえ
岡庭 淑恵
OKANIWA YOSHIE

担当コンテンツ

ノーアエクササイズ、いきいきリズム体操、ALSOKあんしんヨガ、AK(あんぜん・かんたん)トレーニング・タオル体操
今後も新聞紙やペットボトルを使った体操をリリース予定です。

資格 健康運動指導士

趣味 ランニング・書道

経歴

日本体育大学卒業後、企業の健康づくり事業・市区町村から委託される介護予防事業の運営・指導に携わる。
現在ALSOK介護株式会社にて専門講師として勤務。

message

からだもこころも「元気に・笑顔に・若くなれる」
希望に満ちたシニアライフをサポートいたします！
日々の運動教室で皆さまとお会いできることを楽しみに
しています！

オンラインでも1000人を越える
ご利用者様と一緒に楽しく
運動しています♪



ALSOK介護株式会社
埼玉県さいたま市大宮区三橋 2-795

お電話でのお問合せは

フリーコール 0120-294-772

ホームページ
はこちら ▶



グループホーム みんなの家・戸田 生活の様子



健康増進の取り組み

ホームでは生活動作が少ない方が多いため、意識して運動時間を確保する必要があります。食事時間と同レベルで1日のスケジュールに組み込み習慣化しています。専属講師が各ホームを訪問し運動を行うほか、季節に合わせたイベントやリモート運動教室を開催。ご利用者の健やかな日々をサポートしています。



レクリエーション

グループホームでの生活を楽しく頂く為にホームでは気候天候・気温人員配置を考慮の上、職員と一緒に外気浴やお散歩に出掛けております。正直、お散歩に行けるホームは少人数で小回りのきくグループホームだけです。施設と言うより『限りなくご自宅に近いホーム』です。施設入居に抵抗をお持ちの方も、自然と馴染まれております。施設では、おやつ作りも積極的に行っております。日頃の生活動作を忘いように生活リハビリの一環と致しまして、出来る方には皆様にご協力して頂いております。



お食事

ホームでご提供するお食事は、通常食以外にも季節の食材を使用した特別メニューもご用意しております。また、外食・出前レクリエーションで和食・洋食・中華とバリエーションに富んでいて、特にお寿司が人気です。皆さん自然と笑顔がこぼれます。「食は元気の源」ですね。

よくある質問

Q: テレビはあるの？

A: 備え付けはありません。持ち込みは可能です。テレビ本体と以外に、アンテナケーブルをご用意ください。

Q: ベッドや寝具はあるの？

A: 介護ベッドと寝具(マットレス、掛布団、枕)はございます。リネン交換は毎週行います。

Q: 面会はできるの？

A: 面会、外出可能です。ホーム毎に感染拡大状況をふまえて規制がかかることがあります。

料金

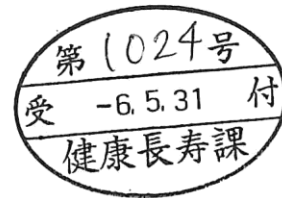
- ・基本料金 145,600円
- ・介護保険自己負担金額(介護度と負担割合により異なります)
例: 要介護1 1割負担で23,607円
- ・その他: 医療費(往診代 処方薬代)・消耗品・介護用品(オムツ代等)
理美容・訪問マッサージ等の有料サービス代
医療費+消耗品+理美容 = 10,000円 ~ 15,000円

※要介護1 1割負担 オムツ不要の方の概算は
月額目安: 184,207円程度

ご入居までの流れと必要なもの

- お申込み ⇒ ①ご本人との面談
②健康診断書と診療情報提供書の手配
③お支払計画書のご記入
- 審査 ⇒ 弊社内でお受け入れ可否の検討を行います。
- ご契約 ⇒ ご入居予定のホームへお越しいただけます。所要2時間は程度です。
- ご入居 ⇒ ご入居契約が済めばお荷物の事前搬入も可能です。

必要なもの 介護保険証・介護保険負担割合証・健康保険証のコピー
身元引受人様身分証明書(運転免許証のコピー等)
本人及び身元引受人の認印、料金引落口座の届出印(契約時)



地域密着型サービス事業報告書
(地域密着型通所介護)

記入日 令和6年5月31日

1. 基本情報

事業所名称	スマイルデイサービス・楽 (事業所番号 1171901109)		
事業所所在地	戸田市本町 2-14-21 アニバーサリー戸田公園 1F		
当初の指定年月日	平成 24 年 8 月 1 日	営業日・	営業日：月曜～土曜・祝日（年末年始は除く）
利用定員	10 名	時間	営業時間：8：00～18：00

2. 利用状況

	利用者数（実人数） <small>※近隣に おき</small>	
	市内被保険者	市外被保険者
平成30年度	271	12
平成31年度/令和元年	273	10
令和2年度	287	12
令和3年度	295	12
令和4年度	295	12
令和5年度	295	3 <small>※、近隣に おき</small>

3. 職員の体制（記入日現在）

職種・員数	生活相談員		介護職員	
	専従	兼務	専従	兼務
常勤（人）	1	1 <small>(近隣)</small>	2	
非常勤（人）			3	
職種・員数	看護職員		機能訓練指導員	
	専従	兼務	専従	兼務
常勤（人）				
非常勤（人）			1	

4. 地域との交流活動について（行事名称、参加者所属、参加人数等も記載する。）

平成30年度	敬老交流会、保育園、園児とスタッフで約 20 名+デイサービス約 14 名 中学生社会体験チャレンジ事業、中学生 2 名+デイサービス約 13 名
平成31年度/令和元年	花まつり（近隣のお寺）、お寺関係者及び近隣の方約 15 名+デイサービス約 13 名 敬老交流会、保育園、園児とスタッフで約 17 名+デイサービス約 13 名 中学生社会体験チャレンジ事業、中学生 3 名+デイサービス約 14 名
令和2年度	コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催を中止
令和3年度	コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催を中止するが、保育園児とはプレゼント交換のみ実施
令和4年度	コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催を中止するが、代表ご利用者様 1 名のみプレゼントを渡しに行く
令和5年度	花まつり（近隣のお寺）、お寺関係者及び近隣の方約 13 名+デイサービス約 15 名 敬老交流会、保育園、園児とスタッフ約 15 名+デイサービス約 14 名 中学生社会体験チャレンジ事業、中学生 2 名+デイサービス約 14 名

5. 事業所で力を入れていること・アピールポイント等

- ・地域密着型だからこそできる繊細なサービスの提供、個別対応の充実、臨機応変な対応、ご家族様も含めたサポートの実施。
- ・季節に合ったレクリエーション（外出含む）行事食や郷土料理の提供で四季を感じていただく
- ・経験豊富な職員が多く人員配置も抜群なため、重度のご利用者様の受け入れ体制が整っている。
- ・『もう一つの家族である』と思い、温かい環境の中で笑顔が絶えない毎日、居心地の良い空間を作り上げ、日々感謝する姿勢を持ち続ける。

通所介護



スマイルをモットーに
あたたかな介護を

デイサービスのご案内



～ ごあいさつ ～

平成17年1号店開所よりスマイルデイサービス全店は、アットホームでゆったり安心できる雰囲気の中で、利用者様お一人お一人が楽しく健やかに充実した一日を過ごせるよう心がけサービス提供に努めております。

『スマイルデイサービス・楽』は、利用者様とのふれあい、コミュニケーションを第一に、皆様お一人お一人との時間を大切に過ごし「楽に来て良かった」と仰っていただけるような楽しく温かみのある空間を提供しております。また、皆様の自主性を活かす為のレクリエーションや社会交流の機会を設け心身への刺激の場を提供し皆様がこれからも笑顔で元気に長年住み慣れた街で、生活していけるようお手伝いをしております。



営業日	月～土・祝（年末年始は除く）
サービス提供時間	9:00～17:00（送迎時間は除く）
利用定員	1日 10名
事業所番号	1171901109
サービスの種類	地域密着型通所介護 第1号通所事業
所在地	戸田市本町2-14-21 1F
電話番号	048-445-0700
FAX番号	048-445-0720



スマイルをモットーに
 アットホームな環境で
 きめ細やかなケアを...

スマイルテイサービス

楽しく 楽しめる 楽国デイ

RAKU
楽

入浴紹介

安心に安全にゆっくりと浴槽に入れるスライド特殊浴槽です



腰掛けていただいた後、壁面がスライドすることにより、お身体にご負担なく浴槽入浴することができます。

入浴準備が整うと10秒程でお湯が満杯になり、お一人ずつでお湯抜きをしておりますので常にお湯は清潔。またお好みの湯加減の調整ができます。



入浴後はリラックスタイム

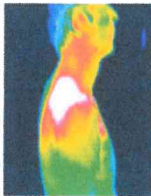
病院でも使われている本格的な治療器で体をほぐし痛みを和らげ、ゆったりと時間が過ぎます

『マイクロサーミー』

マイクロ波により電気効果・振動を同時に行い
 内部より温める温熱治療器



効果
 リウマチ・神経痛・肩こり
 腰痛・膝痛・筋肉痛等の
 炎症を抑え痛みを緩和

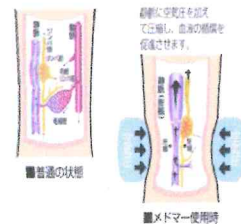


『メドマー』

空気により、加圧除圧の繰り返し行い筋の
 収縮弛緩動作を作りリンパの還流を促進



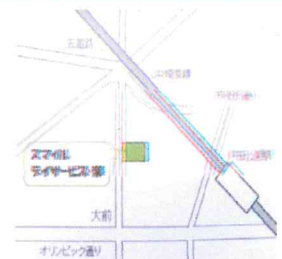
効果
 血行促進・むくみ予防改善
 筋肉の疲れ凝り・疲労回復
 冷え症 等々



見学・ご相談 随時受付しております。
 送迎致しますのでお気軽にご連絡下さい。

TEL048-445-0700
 FAX048-445-0720
スマイルテイサービス

地域密着型通所介護



ご利用案内

各種サービス

★ 『昼食』・『おやつ』

毎日出来たてのおいしい昼食を召し上っていただけます。



★ 『個別日常動作リハビリ』

『みんな』で行う体操に加え、各利用者様に合わせたペース、負荷で『日常動作リハ』をお一人ずつ行っております。



★ 『入浴』（特殊機械浴）

またがなくても浴槽入浴が行える特殊機械浴。

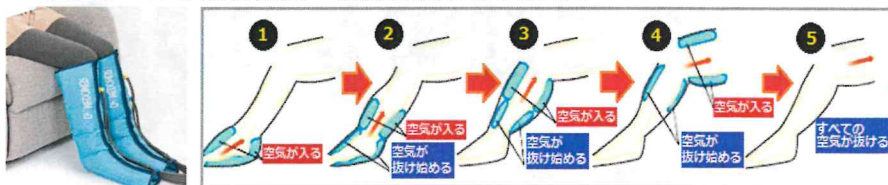


★ 『アクティビティー』

ただ参加するのではなく、利用者様の自主性を引出し、積極性を養い、活発な一日が過ごせるような活動内容をご用意しております。

★ 『メドマー』

第二の心臓とも言われる脚（ふくらはぎ）を空気の圧力でマッサージし血行促進・疲労回復を行います。



★ 『極超短波療法』（マイクロ波）

マイクロ波によって効果的に生体深部組織を温め血行の促進を図ります。



★ 『送迎』（ドアtoドア）

ご自宅玄関からデイサービスへの往復送迎をさせていただきます。（車椅子対応もしております）

★ 『健康チェック及び健康相談』

デイサービスでの一日を安心して過ごしていただけるよう来所毎、血圧や体温測定等、健康チェックを行いました、健康相談も伺っております。

★ 『生活相談』

利用者様、ご家族よりケアニーズを伺い、ケアマネジャーと連携を図り、最良のサービス提供に努めております。また、利用者様及びご家族の日常生活における介護等に関する相談も承っております。



介護保険を使った場合の1日あたりの利用料自己負担額（7～8時間未満）

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
基本料	787円	930円	1,079円	1,225円	1,371円
サービス提供体制加算Ⅱ	19円	19円	19円	19円	19円
入浴費	42円	42円	42円	42円	42円
昼食代 （全額自己負担）	840円	840円	840円	840円	840円
1日あたりおおよそ	1,688円	1,831円	1,980円	2,126円	2,272円

※総合事業（通所型）『要支援1』については、一ヶ月おおよそ1,879円になります。（週1回利用程度）
 総合事業（通所型）『要支援2』については、一ヶ月おおよそ3,784円になります。（週2回利用程度）
 いずれも別途昼食代840円（自己負担）が必要になります。

R6.4.1改定



ご利用方法

まずは、

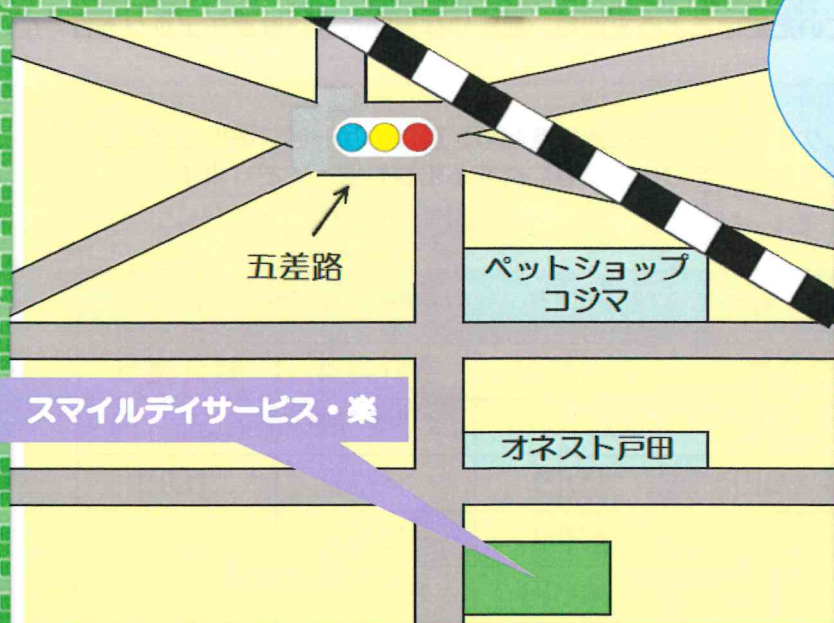
スマイルデイサービス・楽へお電話ください

デイサービス利用についてのご相談を承ります。
見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

(個人情報に関してご本人・ご家族の同意なく使用することはありません。)

ご質問・ご要望など随時承ります。

～ 周辺地図 ～



介護認定に関する
ご相談も承ります！

スタッフ一同
お待ちしております。



戸田市 ルピナスケア

検索

<https://lupinus-care.jimdo.com/>



「地域における高齢者の支援体制づくり」に係る進捗状況について
(令和5年度取組報告)

【基本方針等】

■ 第8期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画基本方針

「地域包括ケアシステムの深化・推進」

基本目標 1. 地域における高齢者の支援体制づくり

地域包括システムの「5つの柱」 他

1. 介護予防・日常生活支援総合事業の推進 (P2)
2. 生活支援サービスの推進 (P3・4)
3. 認知症施策の推進 (P5~8)
4. 在宅医療・介護の連携推進 (P9~12)
5. 地域包括支援センターの機能強化 (P13・14)
6. その他 任意事業 (P15)
7. 参考資料 (P16~22)

- | | |
|---------------------------|--------|
| ① TODA 元気ふっかつ体操教室 チラシ | P16 |
| ② まちづくりの会 チラシ | P16 |
| ③ 生活支援体制整備事業 関連 | P17 |
| ④ アルツハイマー月間啓発展示・Web セミナー等 | P18・19 |
| ⑤ おれんじ通信・認知症ケア相談室 チラシ | P20 |
| ⑥ 在宅医療講演会 チラシ | P21 |
| ⑦ 多職種連携の会 チラシ | P21 |
| ⑧ 人生会議・連携ネット Café チラシ | P21 |
| ⑨ エンディングノート書き方セミナー チラシ | P22 |
| ⑩ 2月号広報 地域包括支援センター特集記事 | P22 |
| ⑪ 地域ケア会議(圏域会議・個別会議) 開催状況 | P22 |

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進	
内容	高齢者の介護予防と自立した日常生活の支援体制を構築する。
第8期（令和3年度～令和5年度）実施内容	
令和3年度	<p>① TODA 元気体操教室の立上げ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規教室4か所立上げ、計28か所となる。 ・介護予防リーダー養成講座（全7回）新たに37人養成 ・介護予防リーダーフォローアップ講座、リーダー代表者会議の開催 <p>② TODA 元気体操教室のコロナ禍での再開支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存24会場中、12会場再開済 <p>③ 市主催型フレイル予防の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TODA 元気ふっかつ体操教室（全8回）参加者16人 <p>コロナ禍で外出の機会が減少した高齢者を対象に、TODA 元気体操を基軸に体力測定や健康増進・フレイル予防に係るミニ講座を併せて実施。</p>
令和4年度	<p>① TODA 元気体操の立上げ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規教室（通いの場）年9か所立ち上げとなる。 ・介護予防リーダー養成講座（全7回+実習）、新たに31人養成 ・介護予防リーダーフォローアップ講座、リーダー代表者会議の開催 <p>② TODA 元気体操の再開支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2会場を残して再開済み。 <p>③ 市主催型フレイル予防の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TODA 元気ふっかつ体操教室（全8回）参加者24人 参加者3人は介護予防リーダー養成講座を受講し、新たな介護予防リーダーとなる。
令和5年度	<p>① TODA 元気体操の立上げ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規教室（通いの場）年4か所立ち上げ 現在40教室（会場） ・介護予防リーダー養成講座（全7回+実習）、新たに27人養成 ・介護予防リーダーフォローアップ講座、介護予防リーダー131人参加 ・介護予防リーダー代表者情報交換会の年2回開催⇒会場同士連携強化 <p>② TODA 元気体操の再開支援・既存会場継続支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年2月1日現在で1会場を除いて再開済み ・新規、既存会場への理学療法士の派遣 年間120回派遣 <p>③ 市主催型フレイル予防の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TODA 元気ふっかつ体操教室（全8回）参加者13人 うち鍛冶谷町会参加者により鍛冶谷町会館にて新規立上げに至る
課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防リーダーの不足及び高齢化 ・長引くコロナ禍による、フレイルの懸念

(2) 生活支援サービスの推進	
内容	ボランティア、NPO、民間企業、協働組合等、多様な主体が地域の支え手となる地域づくりを進めるとともに、元気な高齢者の社会参加を促す。
第8期（令和3年度～令和5年度）実施内容	
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター（社協2人）+戸田市生活支援・介護予防体制推進協議会（以下「協議体」という。）による事業の推進 ① 介護予防啓発チラシを配布 心と身体の健康をテーマに、市民の方から「好きなこと」と「折り鶴」を募集、展示することによる密にならない拠点（コミュニケーションの場）づくりを提供。併せて、薬剤師会と連携し市内薬局をめぐるスタンプラリーを実施。 ② 担い手養成講座（年1回） ③ 協議体（年1回：書面） <li style="padding-left: 20px;">第一回内容：「令和3年度事業計画」及び「第4弾啓発チラシ内容」について
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター（社協2人）+協議体による事業の推進 ①令和4年度まちづくりの会「～戸田・蕨合同企画～ 住み慣れた地域で暮らし続けようの会」を開催 戸田市、蕨市、戸田市社会福祉協議会、蕨市社会福祉協議会、蕨戸田市医師会、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターの共催、戸田市、蕨市の在住・在勤・在学者を対象とした、生き方を考える「人生会議」の講座、体いきいき「健康体操（介護予防体操）」の教室、地域の繋がり「サロン体験」のレクリエーション等を実施 ・日時 I 令和4年10月6日、II 令和4年10月13日 ・会場 I 上戸田地域交流センター、II 東公民館 ・参加者 I 20人（うち男性4人）、II 15人（うち男性3名） ・講師等 人生会議…辻川ホームクリニック 辻川昭仁院長 中島病院 中島昌人院長 健康体操…理学療法士（地域リハビリテーション・ケアサポートセンター） サロン体験…生活支援コーディネーター及びボランティア ②担い手養成講座（年3回） I 生活支援サポーター養成講座 年2回 9名養成（ボランティアセンターに登録） II ボランティアセミナー 年1回 4名養成（ボランティアセンターに登録） ③生活支援サポーター交流会（年1回） ④生活支援コーディネーター通信の発行 年1回 <li style="padding-left: 20px;">内容：生活支援コーディネーターの活動内容の周知 ⑥その他 地域資源の活動状況の把握や企業連携（ウェルシア薬局）、令和3年度に続き戸田市薬剤師会とフレイル予防を目的にスタンプラリー及び既存サロン等の支援を実施。

<p>令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター（社協2人）+協議体による事業の推進 ①高齢者の居場所（サロン）の新規立ち上げ・支援・企業連携 <ul style="list-style-type: none"> ・6月、株式会社トーカイ駐車場（喜沢南1丁目）で住民向けラジオ体操開始 ・9月、ウエルシア戸田新曽店で住民向けラジオ体操開始 ・10月、戸田市薬剤師会とフレイル予防を目的とした「薬局クイズスタンプラリー」を共催 ②生活支援サポーター養成講座 <ul style="list-style-type: none"> 9月29日開催、7人を養成し、ボランティアセンターへ登録。 ③生活支援サポーター交流会 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年2月27日、上戸田地域交流センターあいパルにおいて、「ラジオ体操と美味しいコーヒーの淹れ方講座～地域活動を始めてみませんか～」を開催。25人参加。 ④協議体 年1回 11月9日開催 <ul style="list-style-type: none"> 議題 <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源マップ・地域資源リストについて ・ニーズ調査について ・TODA 元気体操等に伴う公共施設・町会会館等の活用について ⑤地域資源マップの改訂・地域資源リストの作成 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年2月に地域資源マップの改訂、3月に地域資源リストを作成。 ⑥令和5年度まちづくりの会 戸田の部 「健康長寿の秋祭り」 <ul style="list-style-type: none"> ・日時 11月2日 13時30分から16時30分まで ・会場 上戸田地域交流センターあいパル 3階 ホール ・内容 「栄養ミニ講座」・「人生会議（ACP）の講座」・「介護予防！みんなで楽しく運動講座」 ・参加者 41人（男性5人 女性36人） ・共催 蕨市／戸田市／蕨戸田市医師会／埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター／蕨市社会福祉協議会／戸田市社会福祉協議会 ⑦地域ニーズや資源の調査、把握（4月～3月） <ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターが開催したケアマネ会に参加し、市内の介護支援専門員に対して高齢者が抱えるニーズ調査を実施。その他、地域ケア会議や、地域のサロン等に出向きニーズ調査を実施。 ⑧生活支援体制整備に係る周知啓発 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年1月、市役所2階ロビーにおいて、市民活動啓発展示及び生活支援体制整備事業啓発展示を実施。 生活支援コーディネーター通信 令和6年3月発行
<p>課題及び方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手の発掘及び協議体の効果的な活用方法に関し、課題を抱えている。 ・コロナ禍において拠点整備（高齢者サロン等）が未だ困難である。 ・コロナ禍における地区単位での懇親会の実施が困難である。

(3) 認知症施策の推進	
内 容	認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることのできる地域づくり (早期診断・早期対応の仕組み)
第8期(令和3年度～令和5年度)実施内容	
令和3年度	<p>① 認知症初期集中支援チーム(戸田病院及び戸田市立市民医療センター)と連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談対応2件、チーム員会議1回(令和3年12月1日時点) ・認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催(2月書面開催) <p>② 認知症ケア相談室設置・運営(令和3年度4月1日から設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置箇所数:12か所 ・周知:市広報 <p>③ 認知症対応型共同生活介護事業所の公募</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年7月1日から令和3年9月30日までの期間で公募。1事業所が応募 <p>④ 認知症カフェの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症により、12か所中10か所が中止 <p>⑤ 認知症ケアパスの配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布数:4,000部(医療機関、居宅介護支援事業所等に配布) <p>⑥ 認知症サポーター養成講座の実施及びおれんじ通信の配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全7回171人養成 合計7,207人(令和3年12月1日時点) ・住所等の個人情報を提供いただいた認知症サポーター養成講座受講者におれんじ通信を配布 <p>⑦ 認知症サポーターステップアップ研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年12月10日に開催し、26名が参加。 ※認知症サポーターステップアップ研修は、認知症サポーター養成講座を受講し、かつ、地域において活動する人を対象とした研修 <p>⑧ 認知症施策及び世界アルツハイマーデーの周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年9月1日から令和3年9月27日までの期間で、市内5か所で周知啓発展示を実施 ※展示場所:戸田市役所、戸田市立中央図書館、戸田市上戸田地域交流センター(戸田市立図書館上戸田分館)、埼玉りそな銀行 戸田支店、T-FRONT 3階 <p>⑨ 公民連携による各種認知症施策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一生命保険株式会社と公民連携による認知症予防に関するWebセミナーの実施と認知症予防体操DVDの市内73介護事業所へ配布 ・埼玉りそな銀行戸田支店と公民連携による認知症チェックツールの活用

令和4年度

- ① 認知症初期集中支援チームとの連携
 - ・相談対応2件、チーム員会議3回（令和5年2月1日時点）
※全て市民医療センター
 - ・認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催（3月開催）
- ② 認知症カフェ及び認知症ケア相談室運営・支援
 - ・認知症カフェ12か所中10か所がコロナ禍で休止中
ろうけん・ちえぞうサロンの2か所のみ開催
 - ・認知症ケア相談室について広報及び町会回覧で周知
- ③ 認知症ケアパスの配布（4,000部発行）
- ④ 認知症サポーター養成講座及び認知症サポーターステップアップ研修の開催
 - ・認知症サポーター養成講座 9回開催 235人養成（2月17日現在）
 - ・認知症サポーターステップアップ研修 1回開催 28人受講
- ⑤ 認知症施策及び世界アルツハイマーデーの周知・啓発

9月21日の世界アルツハイマーデーを中心とし、令和4年9月1日から令和4年9月30日までの期間に市内公共施設及び市内事業者等に協力を得て啓発展示を実施した。

公共施設：市役所2階ロビー、上戸田地域交流センター、
戸田市立中央図書館、上戸田分館

市内事業者：認知症サポート医が在席する市内医療機関（市民医療センター、とだ小林医院、中島病院）、埼玉りそな銀行戸田支店、T-FRONT イオン薬局北戸田店、戸田中央メディカルケアグループ、戸田病院認知症疾患医療センター、一般社団法人つむぎMarket 明文堂書店 TSUTAYA 戸田店、未来屋書店イオンモール北戸田店
- ⑥ 公民連携による各種認知症施策の推進
 - I 認知症 Web 講座 明治安田生命こころの健康財団が提供する Youtube 講座（限定公開：令和4年9月1日（木）から9月30日（金）まで）
講座名称：認知症を疑ったとき－あれ？と思ったあなたと家族のための認知症講座－
参加者58名
 - II 認知症とともにあたたかいまちづくり会議
 - ア 目的：「正しい知識の共有」「個人や所属を超えた意見交流」を行い、自分自身や職場で取組めることを検討することで、地域企業の認知症への理解促進を促し、ひいては官民連携による更なる認知症施策の推進を図ることを目的とする。
 - イ 開催日時：令和4年6月20日（月）14時から16時まで
 - ウ 参加事業者等：以下事業所等から30名が参加
 - ・保険：第一生命保険株式会社浦和支社、明治安田生命保険相互会社浦和支社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 埼玉支店川口支社
 - ・金融：株式会社埼玉りそな銀行 戸田支店及び地域ビジネス部
株式会社武蔵野銀行 戸田支店
 - ・交通：東日本旅客鉄道株式会社戸田公園駅、国際興業株式会社戸田営業所
 - ・医療：戸田市立市民医療センター、戸田中央リハビリテーション病院
戸田病院認知症疾患医療センター、戸田中央総合健康管理センター
イオンリテール株式会社（イオン薬局北戸田店）
 - ・介護：居宅介護支援事業所そめや、愛の家グループホーム戸田笹目

	<p>デイサービス健やか人生福はうち、東京ロイヤル株式会社、とだ優和の杜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美容：ビューティー大久保 ・教育：埼玉県立戸田翔陽高等学校 ・商工会推薦：株式会社セイリョウ、つむぎ Market ・行政、福祉：生活支援コーディネーター、民生委員、市職員 <p>エ 内容及び講師：以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演「認知症の共生に向けた取組」 株式会社日本総合研究所 マネジャー 高橋 光進氏 ・講演「介護家族から伝えたいこと」 公益社団法人認知症の人と家族の会 埼玉県支部 副代表 森本 剛氏 ・「オレンジ大使の“これでいいのだ”～若年性認知症になっても挑戦しつづける私～」 埼玉県オレンジ大使 渡邊 雅徳氏 ・グループワーク「立場を超えての情報共有と事例検討」 <p>⑦ 認知症本人ミーティングの開催 令和4年度から開始 3回実施</p>
令和5年度	<p>① 認知症初期集中支援チーム</p> <p>I 第1回認知症初期集中支援チーム検討委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和5年8月31日（木）午後1時30分から2時まで ・会場 戸田市文化会館 5階 多目的ルームA ・内容 認知症初期集中支援チームの役割について 認知症初期集中支援チームの活動について 令和6年度以降認知症初期集中支援チームの体制について <p>II 活動ケース1件（令和6年2月1日時点） 市民医療センターチーム</p> <p>② 認知症カフェ（トコカフェ）支援及び認知症ケア相談室周知・啓発</p> <p>I カフェ総数14か所 新規開設1か所…養心亭（戸田病院、12月から）</p> <p>II トコカフェ会議 10か所参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和5年5月29日10時から11時まで ・議題 自己紹介及びカフェの開催状況について 戸田市の認知症施策に関して 9月のアルツハイマー月間の展示に関して トコカフェ祭りについて <p>III 認知症ケア相談室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシを作成し、認知症ケアパスとともに配布する。 <p>③ 認知症ケアパスの配布</p> <p>内容の改訂を実施 4,800部印刷</p> <p>薬局・医療機関・介護機関・認知症カフェ・金融機関・郵便局等へ配布</p> <p>④ 認知症サポーター養成講座及び認知症サポーターステップアップ研修の開催</p> <p>I 認知症サポーター養成講座</p>

	<p>年間16回開催 303人養成(予定含む) おれんじ通信の発行</p> <p>II 認知症サポーターステップアップ研修 年1回開催 ・日時 令和5年12月11日 13時30分から16時まで ・参加者 29人 ※登壇者含め32人 ・研修内容 インタビュー!地域で活動している方の声を聞いてみよう グループワーク「つながろう!地域のオレンジの輪」</p> <p>⑤ 認知症施策及び世界アルツハイマーデーの周知・啓発 9月1日から9月30日までの期間に公共施設及び市内事業者等にて啓発展示等を実施</p> <p>I 公共施設等における啓発展示 10か所 市役所2階ロビー・上戸田地域交流センター・図書館上戸田分館・中央図書館・各福祉センター(西部、東部、新曽)・各児童センター・スポーツセンター・文化会館</p> <p>II 協力事業者による啓発展示 28か所 認知症サポート医在席の医療機関(市民医療センター、とだ小林医院、中島病院)・戸田病院認知症疾患医療センター・戸田中央メディカルグループ・公平病院・戸田市薬剤師会に所属する薬局(12か所)・埼玉りそな銀行戸田支店・戸田ボートレース企業団・T-FRONTE・七福の湯・天然温泉彩香の湯・明文堂書店 TSUTAYA 戸田店・未来屋書店イモール北戸田店・くまざわ書店蕨錦町店・埼玉県立戸田翔陽高等学校 他</p> <p>⑥ 公民連携による各種認知症施策の推進 I ⑤IIのとおり協力事業者によるアルツハイマー月間啓発展示の実施 II 市民向け認知症 Web 講座の実施 ・連携事業者 公益財団法人 明治安田こころの健康財団 ・講座 認知症を疑ったときーあれ?と思ったあなたと家族のための認知症講座ー ・視聴人数 11人</p> <p>⑦ 認知症本人ミーティング 年2回 開催 ・第1回 令和5年5月18日 10時から12時まで 彩湖自然学習センター 本人参加者2人 ・第2回 令和6年3月14日 14時から15時30分まで 上戸田地域交流センターあいパル 3階ホール 参加者5人</p> <p>⑧ 認知症本人の社会活動に資する取組支援 認知症本人が自らの役割を感じ、社会に参画した活動が実施できるよう認知症地域支援推進員が主導で支援実施。 ・デイサービスでの認知症本人を対象としたイベント実施(2回) ・デイサービスでの認知症当事者によるボランティア活動に係るコーディネート(2件)</p> <p>⑨ 戸田市認知症とともに生きるあたたかいまちづくり条例を制定</p>
課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座受講者等の積極的な活動促進について ・コロナ禍における認知症カフェの再開について

(4) 在宅医療・介護の連携推進	
内容	市が医師会等と連携しながら、地域の医療機関・介護機関の連携体制の構築を図る。
第8期（令和3年度～令和5年度）実施内容	
令和3年度	<p>① 医療・介護連携ネットワーク会議の開催（年2回予定） 【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員に実施した医療 ・介護連携等アンケート結果について入退院支援ルールの進捗について ・介護支援専門員に実施した医療・介護連携等アンケート結果から抽出された医療・介護の連携について <p>令和3年11月11日に第1回を実施。第2回はコロナ禍で中止。</p> <p>② 医療・介護関係者向けの研修（南部保健所・川口市・蕨市共催） 令和4年1月27日（木）14：00～16：00 川口駅前市民ホール フレンディア【オンライン開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルディスカッション「意思決定の支援に多職種がどう関わるのか」 <p>講師：杉浦医院 院長 杉浦 敏之 医師</p> <p>③ 市民向け講演会の開催（南部保健所・川口市・蕨市共催） コロナ禍のため中止</p> <p>④ 蕨戸田市在宅医療支援センターによる相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数…月10件程度 ・往診医の登録…39人 ・在宅療養支援ベッドの確保… 県の補助事業は令和2年度で終了したが、令和3年度からも協力医療機関5か所による輪番対応を継続。 <p>⑤ 電子媒体を使った医療・介護関係者相互の連絡手段の確保 （MCS：メディカルケアステーションの普及）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・183人登録 事業所63か所 15職種 <p>⑥ エンディングノートの作成・配布 1,400部</p> <p>⑦ 「歩き愛 さあ！動き出そう！！～人生会議・健康・わが町で・・・～」 戸田市・蕨市・蕨戸田市医師会・埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、蕨市社会福祉協議会・戸田社会福祉協議会 共催</p> <p>I 日程：令和3年11月18日開催 II 会場：芦原町会会館（戸田市）、仮称2号公園（戸田市）、わらびりんご公園（蕨市）、飯野医院（蕨市）</p> <p>III 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蕨戸田市医師会の ACP 普及啓発講師人材バンク登録制度を利用した、医師（中島病院【戸田市】 中島医師、辻川ホームクリニック【蕨市】 辻川医師）による「人生会議」のミニ講義 ・公園を活用した理学療法士によるフレイル予防体操

	<p>・顔の見える関係づくりのために生活支援コーディネーターによる地域の医院を会場としたレクリエーション 以上を盛り込んだ、戸田市と蕨市の両市をまたぐ約2 kmのウォークラリー（スタンプラリー）を実施。 IV参加者：市民（戸田市民、蕨市民）21人が参加。</p>
令和4年度	<p>① 医療・介護連携ネットワーク会議の開催（年2回：12月、3月） 内容：医療・介護連携の課題に対する検討、入退院支援ルールの進捗</p> <p>② 市民向け講演会の開催（南部保健所・川口市・蕨市との共催） 日時：10月20日（木）午後2時～3時45分（受付：午後1時30分～） 場所：川口駅前市民ホール 4階フレンディア 講演：「人生会議ってなに？」 講師：金山町たたら内科 院長 長江 厚 氏 対象者：川口市・戸田市・蕨市 在住・在勤・在学の方 一般受講者数：47名</p> <p>③ 医療・介護関係者向けの研修（南部保健所・川口市・蕨市との共催） 日時：令和5年2月2日（木） 対象：川口市、蕨市、戸田市に勤務する医療・介護関係者 会場：戸田市文化会館 展示室 内容：（1）基調講演 「在宅医療における多職種連携の新世界」 講師：医療法人社団仁真会 辻川ホームクリニック 医師 辻川 昭仁 氏 （2）ワークショップ 「入退院時の介護と医療の連携」について 参加者：79名</p> <p>④ 蕨戸田市在宅医療支援センターによる相談事業及び医療・介護連携事業 ・相談件数…月10件程度 ・往診医の登録…42人 ・在宅療養支援ベッドの確保…協力医療機関4か所による輪番対応を継続 ・連携ネットCafé（オンライン：Zoom）顔の見える関係づくり、研修会 第6回 地域包括ケアシステムにおける認知症アセスメント 『DASC-21』を一緒に学びましょう！ 第7回 薬剤師さんに聞く、医薬品の基礎知識 「皆さんは、お薬の話できますか？」</p> <p>⑤ 電子媒体を使った医療・介護関係者相互の連絡手段の確保 （MCS：メディカルケアステーションの普及）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 201人登録 ・ 事業所65か所 ・ 15職種 <p>⑥ エンディングノートの作成及び書き方セミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エンディングノート 株式会社ジチタイアド 1,400部 第一生命保険株式会社 1,000部 合計 2,400部 ・ エンディングノート書き方セミナー 第一生命保険株式会社 連携事業 令和5年1月25日(水) 14時から15時まで 28人参加 <p>⑦ ACP 普及啓発講師人材バンク派遣事業 (県事業)</p> <table border="1" data-bbox="347 564 1473 927"> <thead> <tr> <th>市</th> <th>講師氏名</th> <th>講師医療機関名</th> <th>実施日</th> <th>時間</th> <th>開催者</th> <th>場所</th> <th>参加人数 (市民)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸田市</td> <td>梅田 浩 医師</td> <td>医療法人社団美笹会 梅田クリニック</td> <td>2022/6/29</td> <td>14:00~15:30</td> <td>戸田市西部福祉センター 戸田市立地域包括支援センター</td> <td>戸田市 西部福祉センター</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>戸田市</td> <td>中島 昌人 医師</td> <td>医療法人財団啓明会 中島病院</td> <td>2022/9/15</td> <td>14:00~15:30</td> <td>戸田市新曽公民館 戸田市新曽地域包括支援センター</td> <td>戸田市 新曽福祉センター</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>戸田市</td> <td>辻川 昭仁 医師</td> <td>医療法人社団仁真会 辻川ホームクリニック</td> <td>2022/10/6</td> <td>13:00~16:00</td> <td>蕨市・戸田市協働企画 まちづくりの会</td> <td>上戸田地域交流センター あいパル</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	市	講師氏名	講師医療機関名	実施日	時間	開催者	場所	参加人数 (市民)	戸田市	梅田 浩 医師	医療法人社団美笹会 梅田クリニック	2022/6/29	14:00~15:30	戸田市西部福祉センター 戸田市立地域包括支援センター	戸田市 西部福祉センター	17	戸田市	中島 昌人 医師	医療法人財団啓明会 中島病院	2022/9/15	14:00~15:30	戸田市新曽公民館 戸田市新曽地域包括支援センター	戸田市 新曽福祉センター	11	戸田市	辻川 昭仁 医師	医療法人社団仁真会 辻川ホームクリニック	2022/10/6	13:00~16:00	蕨市・戸田市協働企画 まちづくりの会	上戸田地域交流センター あいパル	18
市	講師氏名	講師医療機関名	実施日	時間	開催者	場所	参加人数 (市民)																										
戸田市	梅田 浩 医師	医療法人社団美笹会 梅田クリニック	2022/6/29	14:00~15:30	戸田市西部福祉センター 戸田市立地域包括支援センター	戸田市 西部福祉センター	17																										
戸田市	中島 昌人 医師	医療法人財団啓明会 中島病院	2022/9/15	14:00~15:30	戸田市新曽公民館 戸田市新曽地域包括支援センター	戸田市 新曽福祉センター	11																										
戸田市	辻川 昭仁 医師	医療法人社団仁真会 辻川ホームクリニック	2022/10/6	13:00~16:00	蕨市・戸田市協働企画 まちづくりの会	上戸田地域交流センター あいパル	18																										
令和5年度	<p>① 医療・介護連携ネットワーク会議の開催 年2回 蕨市と合同</p> <p>第1回【対面開催】日時 8月31日(木) 14時から15時まで 内容 両市の在宅医療・介護推進事業の進捗報告 両市の健康・医療情報等の分析結果報告 蕨戸田市在宅医療支援センターの取り組みについて 入退院支援ルールの策定・運用について</p> <p>第2回【書面開催】内容 令和5年度在宅医療講演会及び多職種連携の会 実施報告 入退院支援ルール説明動画の公開について 在宅医療支援センター取組報告</p> <p>② 医療・介護関係者向けの研修(南部保健所・川口市・蕨市との共催) 多職種連携の会 「多(他)職種との連携について考える」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時 令和6年1月23日(火) 14時から16時まで ・ 会場 戸田市文化会館 2階 展示室 ・ 参加者 川口市、蕨市、戸田市に勤務する医療介護関係者等 72人 ・ 内容 【体験談】みつわこまち介護相談室 浅野 直美 ケアマネジャー 【ワークショップ】各自の成功・失敗体験を共有しよう! <p>③ 市民向け講演会の開催(南部保健所・川口市・蕨市との共催) 在宅医療講演会 「いつまでも若さを保つ口腔ケア～素敵な笑顔で明るい人生を～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時 10月12日(木) 14時から16時まで ・ 会場 上戸田地域交流センター(あいパル) 多目的室 ・ 参加者 川口市、蕨市、戸田市に在住、在学、在勤の市民 54人 																																

- ・内容 歯科医師の専門的な知見やご経験を踏まえ、嚥下や口腔ケアをはじめとする「健口」の重要性についての講演
自宅に帰ってから取り組むことができる口の体操について、言語聴覚士による講演・実践指導
 - ・講師 蕨戸田歯科医師会 はねだ歯科クリニック 院長 羽根田 高洋先生
医療法人社団東光会 戸田中央リハビリテーション病院 言語聴覚士 遠藤 智美氏
- ④ 蕨戸田市在宅医療支援センターによる相談事業、研修事業、講演事業
- ・相談件数…月10件程度
 - ・往診医の登録…42人（令和5年12月末時点）
 - ・在宅療養支援ベッドの確保…主治医から要請あれば、センターが協力医療機関4か所へ依頼する体制
 - ・連携ネット Café（オンライン：Zoom） 顔の見える関係づくり 研修会
6月 8日（木）『褥瘡ケアの実際』「皮膚のトラブルどうしていますか？」
8月23日（水）『明日から実践!!運動マネジメント』
令和6年2月22日（木）『食べるって素晴らしい』
 - ・在宅緩和ケア充実支援事業の一環として戸田中央総合病院緩和病棟と協働事業
緩和ケアカフェ開催 5月・7月・9月開催 連携の強化に努める
 - ・患者が望む医療の実現 「人生の最終段階の医療・ケアに関する普及啓発事業」
ACP 普及啓発講師人材バンク派遣事業（県事業）

講師氏名	講師医療機関名	実施日	時間	開催者	場所	参加者
中島 昌人 医師	中島病院	6/22	14時~15時半	上町町会	上町会館	55
梅田 浩 医師	梅田クリニック	6/28	14時~15時半	戸田市福祉センター 戸田市立包括	西部福祉 センター	19
中島 昌人 医師	中島病院	11/2	14時半~15時半	まちづくりの会	上戸田地域 交流センター	42

⑤ 電子媒体を使った医療・介護関係者相互の連絡手段の確保

【MCS：メディカルケアステーションの普及】

- ・登録人数245人
- ・事業所78か所
- ・15職種

⑥ エンディングノートの作成及び書き方セミナーの開催

- ・エンディングノート 第一生命保険株式会社連携事業 2,000部作成
- ・エンディングノート書き方セミナー 第一生命保険株式会社連携事業
1回目 8月7日（月）14時から15時まで 市役所大会議室 44人参加
2回目 12月13日（水）14時から15時まで 市役所大会議室 33人参加

⑦ 社会的処方取組の実施

課題及び
方向性

- ・医療と介護の連携の強化
- ・顔の見える関係づくりの構築

(5) 地域包括支援センターの機能強化	
内容	地域包括支援センター（以下「包括」という。）で対応する個別案件事例の検討を通して、地域の課題を把握し、多職種協働による支援づくりを進める。
第8期（令和3年度～令和5年度）実施内容	
令和3年度	<p>① 戸田市自立支援型地域ケア会議について、3か月に1回開催。第1回（5月）は、コロナ禍のため中止。第2回は令和3年8月26日（木）、第3回は令和3年11月25日（木）に開催。 第4回2月24日（木）はコロナ禍のため中止。</p> <p>②地域ケア個別会議の開催（地域包括支援センターが主催）→13回 ・各地域包括支援センターにて実施</p> <p>③地域ケア圏域会議の実施（地域包括支援センターが主催）→0回 ※関係者間のネットワークを構築し、各包括圏域の課題を解決する。 ・各地域包括支援センターにて実施（美笹あんしんネットワークなど）</p> <p>④地域ケア推進会議については、地域課題を確認し随時、実施。→0回 ※個別及び圏域の現状を把握し、市全体の課題を把握する。</p> <p>⑤地域包括支援センター運営協議会（以下「運協」という。）2回開催 ・令和3年度第1回運協を令和3年6月に書面により開催 ➔令和2年度包括事業実績報告・承認、令和3年度包括事業計画の承認、介護予防ケアプラン作成業務の一部委託に係る承認 ・令和3年度第2回運協を令和3年12月に書面により開催 ➔令和2年度包括決算報告・承認、戸田市立地域包括支援センターの基幹型地域包括支援センターへの移行に係る報告・承認 介護予防ケアプラン作成業務の一部委託に係る承認</p>
令和4年度	<p>① 戸田市自立支援型地域ケア会議、3か月に1回（年4回）開催 ・各回 新規事例2件 モニタリング事例2件</p> <p>② 戸田市自立支援型地域ケア会議研修会 ・参加者40人 ・対象事業所…居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護、地域包括支援センター 通所介護、訪問介護 ・研修内容 Ⅰ 戸田市の目指す自立支援 Ⅱ 自立支援の考え方について Ⅲ 自立支援を目指す地域ケア会議の資料について Ⅳ 令和5年度戸田市自立支援型地域ケア会議のスケジュールについて</p> <p>③ 地域ケア個別会議の開催（地域包括支援センターが主催） 10回 ④ 地域ケア圏域会議の実施（地域包括支援センターが主催） 9回 ⑤ 地域ケア推進会議については、地域課題を確認し随時、実施 0回</p>

	<p>⑥ 地域包括支援センター運営協議会の2回開催 ➡令和3年度包括事業実績及び決算報告、令和4年度包括事業計画報告、介護予防ケアプラン作成業務の一部委託に係る報告</p>
令和5年度	<p>① 戸田市自立支援型地域ケア会議は、3か月に1回（年4回）開催 第1回 5月 参加者総数50人 うち傍聴者16人 第2回 8月 参加者総数48人 うち傍聴者18人 第3回 11月 参加者総数46人 うち傍聴者14人 第4回 2月 参加者総数32人 うち傍聴者 6人</p> <p>② 地域ケア個別会議の開催（地域包括支援センターが主催） 9回 市立包括 4回開催 新曽包括 1回開催 中央包括 3回開催 東部包括 1回開催</p> <p>③ 地域ケア圏域会議の実施（地域包括支援センターが主催） 10回 市立包括 2回開催 新曽包括 3回開催 中央包括 2回開催 東部包括 3回開催</p> <p>④ 地域ケア推進会議については、地域課題を確認し随時、実施する。 令和5年度は開催なし 0回</p> <p>⑤ 地域包括支援センター運営協議会 1回開催 ・日時 9月7日 14時から15時25分まで ・議題 令和4年度戸田市地域包括支援センター事業報告 介護予防ケアプラン作成業務の一部委託について 令和4年度戸田市地域包括支援センター決算報告 令和5年度戸田市地域包括支援センター事業計画 地域包括支援センターへの委託料の見直しについて</p> <p>⑥ 地域包括支援センターの周知強化 ・令和6年2月号広報特集ページ記事 ・地域包括支援センターチラシ刷新 2,500部</p>
課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決のための施策まで打ち出せていない。 ・戸田市自立支援型地域ケア会議や地域ケア会議から抽出された地域課題を解決するための、支援づくりを進める。

●そのほか

地域支援事業 任意事業

【目的】

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護する者等に対し、地域の実情に応じた必要な支援を行うことを目的とする。

1 介護給付等費用適正化事業

- ① 認定調査状況チェック
- ② ケアプランの点検
- ③ 住宅改修等の点検
- ④ 医療情報との突合・縦覧点検
- ⑤ 介護給付費通知

2 家族介護支援事業

- ① 家族介護教室事業 令和5年度 受託法人の拡充 2法人⇒5法人
教室開催 年間29回
- ② 認知症高齢者見守り事業

3 その他事業

- ① 介護サービス相談員派遣等事業
- ② 成年後見制度利用支援事業

令和5年度
TODA元氣ふっかつ体操教室 **参加費無料**

令和5年度
TODA元氣ふっかつ体操教室 スケジュール
毎週火曜日 午後2時から4時まで

参加者募集のご案内



理学療法士と一緒に体を動かして、筋力・体力アップ！
体力に自信のない方も、安心してご参加ください
口腔、栄養、お薬の健康ミニ講座もあります

対象 65歳以上の市民（原則 全8回 参加可能な方）
定員 20名（申込順）
開催場所 戸田市文化会館 練習室B（5月・6月）
戸田市役所 5F 大会議室ABC（7月）
開催日程 5/30 6/6 6/13 6/20 6/27
7/4 7/11 7/18（全8回）

※毎週火曜日 午後2時～4時

内容 TODA元氣体操、体力測定、健康ミニ講座
お問合せ・お申し込み先↓

戸田市役所 健康長寿課 地域包括ケア担当まで
電話にて受付ます！
048-441-1800（内線292）

戸田市健康長寿課・埼玉県理学療法士会 共同開催

お待ちしております
ます！

持ち物
マスク（着用）、動きやすい服・靴、飲み物、
タオル、筆記用具（ボールペン）

※5月・6月と7月は会場が異なります。お間違いないようご注意ください。

① TODA元氣ふっかつ体操教室 チラシ

ちい木
蕨市・戸田市合同企画講座 **無料**
まちづくりの会
令和5年10月20日（金）申込締切！

秋
たとえば…“学びの秋”“食欲の秋”“運動の秋”など盛りだくさん！
健康長寿に関連する様々なことが1度に学べる講座を開催します！
蕨市、戸田市どちらにお住まいの方でも参加してOKです！

戸田の部 **健康長寿の秋祭り** 先着50名 募集!!

日時 11月2日（木）
13時30分から16時30分まで

会場 上戸田地域交流センター あいパル 3階ホール
戸田市上戸田2-21-1

内容 健康長寿のためになる3つの講座

★1つ目 栄養ミニ講座 ※戸田市・第一生命 包括連携協定事業

講師 株式会社第一生命経済研究所
ウェルライフセミナー講師
グリーンハウスグループグリーンホスピタリティサービス株式会社
管理栄養士 田中 粧子氏

★2つ目 人生会議（ACP）の講座

講師 医療法人財団啓明会 中島病院
院長 中島 昌人先生

★3つ目 介護予防！みんなで楽しく運動講座

講師 埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター
理学療法士
生活支援コーディネーター

11/2（木） 上戸田地域交流センターあいパル 3階 ホール

食欲の秋
■食事バランスを整える3つのバランス（組み合わせ・エネルギー・3食）
■適正エネルギーや適正体重の計算
■バランスアップの食事の選び方

学びの秋
人生会議（ACP）とは…
人生会議とは、あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、話し合うことを言います。
人生を豊かに過ごすために元氣なうちから一緒に、考えましょう。

運動の秋
内容
①〇×クイズ（地域の良いところ自慢）
②万歩計を使った運動

持ち物
動きやすい服装で
お越しください！
・電卓
・飲み物

ミニ知識 ～フレイルとは？～
健康な状態と要介護状態の中間の状態を指します。加齢による筋力や心身の活力の低下が原因とされています。

お申込み・お問い合わせ 申込期間：令和5年10月2日（月）～令和5年10月20日（金）
～お住まいの地域の社会福祉協議会へお申し込みください～

蕨市社会福祉協議会 電話：048-443-6051
〒：w.syakyo6724@gmail.com

戸田市社会福祉協議会 電話：048-444-0500
〒：soudan@todashakyo.or.jp

手話通訳をご希望の方
派遣が可能です。
申込時にご相談ください。

主催：蕨市/戸田市/蕨戸田市医師会/埼玉県地域リハ・ケア・センター/蕨市社会福祉協議会/戸田市社会福祉協議会

② まちづくりの会

ラジオ体操と美味しい珈琲の淹れ方講座

(サロン担い手講座)

生活支援体制整備事業、ボランティア・市民活動支援センター連携事業

日時 令和6年2月27日(火) 13:00~16:00
 会場 上戸田地域交流センター あいパル 1階多目的室
 戸田市上戸田2-21-1
 対象 戸田市在住・在勤・在学の方
 定員 25名(お申込み順になります)
 内容 集いの場や地域活動で役立つ講座です
 ①ラジオ体操のポイントと効果を学びます(ラジオ体操で広げよう地域の輪！)
 ②美味しい珈琲の淹れ方を体験できます(美味しい珈琲でお話しませんか！)
 講師 ①NHKテレビ・ラジオ体操指導者
 ②タリーズコーヒーフード店

参加費無料

お問い合わせ・お申込み (2月1日(木)より受付開始)
 戸田市社会福祉協議会
 ☎048-444-0500
 ✉soudan@todashakyo.or.jp

③ 生活支援体制整備事業 関連

←生活支援サポーター養成、交流会
 ↓フレイル予防 クイズスタンプラリー

- ・民間事業者連携による高齢者集いの場の立上げ(ラジオ体操)
- ・地域資源マップの改訂

地域の薬局で行うスタンプラリー

戸田市の薬局をめぐる

スタンプ & クイズラリー

期間：R4年10月1日(月)～R4年10月31日(水)

スタンプラリーで健康に！
 薬と併せておやかに天候の良い日に水筒を持って歩きまわろう！
 地域の薬局とのお出掛けが初めて！

25の薬局めぐり、クイズに挑戦しよう！
 クイズにチャレンジ！
 薬について覚えていたことあたらしくてくださいー！！

No.	薬局名	No.	薬局名
1	アサカ薬局	11	第一薬局
2	ささめ薬局	15	第一薬局戸田公園駅前店
3	わたぼうし薬局	16	戸田薬局
4	あおは薬局戸田公園	17	戸田薬局
5	日本メデイカシステム北戸田店	18	戸田薬局
6	イオン薬局北戸田店	19	戸田薬局
7	マツモトキヨシ戸田西口店	20	本町薬局
8	ピュア薬局	21	ピュア薬局2号店
9	ピュア薬局	22	戸田薬局
10	アフア薬局戸田公園店	23	富士薬局
11	かみとだ薬局	24	コスモ調剤薬局
12	さがら薬局	25	ハロー薬局
13	美谷本村、皆目村合併		
14	東北・上野野開業		
15	中国・開封市と友好都市締結		
16	東京オリンピック開催		
17	戸田市歌「戸田市歌」発表		
18	文化会館建設工事現場から竣工式が行われる		
19	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		
20	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		
21	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		
22	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		
23	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		
24	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		
25	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成		

10月1日スタート

●10月でも水筒補給はこまめに行いましょう。
 ●薬局に入る際はマスクをつけて、新型コロナウイルス感染防止を徹底しましょう。
 ●1～25までの薬局めぐり、2週してもOK!

QRを読み取っても地図が見れます!

健康・元気への一歩

めざすは戸田1周!

スタンプラリー

1	戸田港臨港完成。(月日)
2	戸田市、町制施行。戸田町となる。(月日)
3	美谷本村、皆目村合併。美智村となる。(月日)
4	美智村、戸田町合併。(月日)
5	東京オリンピック開催。戸田港臨港が会場となる。(月日)
6	戸田市、町制施行。戸田市となる。(月日)
7	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成。(月日)
8	市の木に「モクセイ」、市の花に「サクラソウ」を指定。(月日)
9	戸田市の歴史「戸田の歴史」完成。(月日)
10	文化会館建設工事現場から竣工式が行われる。(月日)
11	戸田市歌「戸田市歌」発表。(月日)
12	東北新幹線・通勤新線(埼京線)の竣工式が行われる。(月日)
13	中国・開封市と友好都市締結。(月日)
14	東北・上野野開業。埼京線開業。(月日)
15	埼京線、新宿駅に乗り入れ。(月日)
16	【昭和63年】人口8万人突破。(月日)
17	【平成2年】都高速道路5号線(高島平～戸田南)が開通。(月日)
18	【平成4年】東京外郭環状道路が開通。(月日)
19	【平成5年】首都圏高速道路板橋戸田線が開通。(月日)
20	【平成8年】人口10万人突破。市制施行30周年。(月日)
21	【平成10年】首都圏高速道路増玉大宮線が開通。(月日)
22	【平成18年】市制施行40周年。(月日)
23	【平成19年】福島県・白河市と友好都市提携締結。(月日)
24	【平成24年】17年連続で市内「若いまち」に(平均年齢39.4歳)。(月日)
25	【平成28年】市制施行50周年。(月日)

マイペースで歩きましょう!

No.	日付	No.	日付
1	/ 16 /	1	/ 16 /
2	/ 17 /	2	/ 17 /
3	/ 18 /	3	/ 18 /
4	/ 19 /	4	/ 19 /
5	/ 20 /	5	/ 20 /
6	/ 21 /	6	/ 21 /
7	/ 22 /	7	/ 22 /
8	/ 23 /	8	/ 23 /
9	/ 24 /	9	/ 24 /
10	/ 25 /	10	/ 25 /
11	/ 26 /	11	/ 26 /
12	/ 27 /	12	/ 27 /
13	/ 28 /	13	/ 28 /
14	/ 29 /	14	/ 29 /
15	/ 30 /	15	/ 30 /

クイズラリー

フレイル...って?
 心と体の活力が衰えること。ほっておくと介護のお世話になることも。

水筒補給を忘れずに!



新曽地区

新曽地区の薬局一覧

- 新曽北側薬局
- 新曽南側薬局
- 新曽西側薬局
- 新曽東側薬局
- 新曽中央薬局
- 新曽南側薬局
- 新曽西側薬局
- 新曽東側薬局
- 新曽中央薬局

各薬局の営業時間と住所を記載しています。

世界アルツハイマーデーにあわせた 認知症啓発の取組にご賛同いただける 企業さま・団体さまを募集します

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。
戸田市では、世界アルツハイマーデーの前後を中心に、取組にご賛同いただいた企業さまと連携し啓蒙の取組を実施しています。



どのようなことをすればよいのですか？

認知症についての関心を高める啓発のお取組をお願いしております

実施期間 世界アルツハイマーデー(9月21日)を含む前後期間のうち任意の期間

内容 ●認知症に関する啓発(ポスター掲示、チラシ配架等)
●認知症に関する企業さまのお取組の紹介

賞与品 ・啓発用パネル(A3)
・のぼり旗

提供品 ・リーフレット
・チラシ
・ポスター

昨年度はどのような取組がありましたか？

医療機関、金融機関等の12の企業さまにご賛同いただき、以下のお取組を実施いただきました

戸田市との連携の取組として
掲示いただきました

- パネル展示と併せてオリジナルの認知症啓発冊子を配架いただきました
- 認知症に関するお取組をPRいただきました
- 書庫にて認知症啓発コーナーを展開いただきました

お問い合わせ 戸田市 健康長寿課地域包括ケア担当 048-441-1800 (内線292)

知ろう！考えよう！ 認知症のこと

みんなで考えよう、認知症のこと。

9月21日は世界アルツハイマーデー
9月は世界アルツハイマー月間です。
認知症は、誰もがなりうるものです。
家族や同僚、地域の人など、
まわりの人が認知症になることもあります。
この機会に、
認知症について考えてみませんか。

認知症の人との コミュニケーション 7つのポイント

- まずはそっと見守って
- 余裕を持った対応を
- 声をかけるときは1人で
- 正面から話しかけて
- 視線をあわせて
- おだやかにはっきりとした口調で
- 相手の言葉にゆっくり耳を傾けて

▼あなたの知識は、正しい？ 認知症の知識をアップデートしよう

**まずは気軽に！
認知症
ケアパス**

戸田市で暮らし認知症の方や家族の相談先や支援内容が掲載されている認知症ケアパスをHPで公開しています。

**もっと学ぶ！
認知症
サポーター
養成講座**

「認知症の基本的な知識」や「認知症の人への対応の仕方」について学ぶ講座です。詳しくはHPをご覧ください。

**もっと知りたい！
認知症
Web講座**

9月1日～9月30日の期間に無料講座の配信を行います。お気軽にご視聴ください。
～あれ？と思ったあなたと家族のための認知症講座～
■内容：認知症を疑ったとき/認知症の家族の心理と支援など。
■市ホームページよりお申込みいただいた方に対して、配信URLを送付します。

主催：戸田市/共催：(公財)明治安田こころの健康財団/後援：明治安田生命保険相互会社
※戸田市は明治安田生命保険相互会社と連携し、協力に関する協定を結んでいます。
※講演の録音、録音の二次利用及び講演内容の紹介のSNSへの投稿は禁止です。

発行 戸田市健康福祉部健康長寿課 048-441-1800 (内線292)

知ろう！ 考えよう！ 認知症の人との コミュニケーション 7つのポイント



01 まずはそっと見守って



02 余裕を持った対応を



03 声をかけるときは1人で

知ろう！
考えよう！

認知症のこと

世界
アルツハイマー
デー
9.21

認知症は、誰もがなりうるものです。家族や同僚、地域の人などまわりの人が認知症になることもあります。この機会に、「認知症」について考えてみませんか。



04 正面から話しかけて



05 視線をあわせて



06 おだやかにはっきりとした口調で



07 相手の言葉にゆっくり耳を傾けて

④ アルツハイマー月間啓発展示・Webセミナー等



埼玉りそな銀行戸田支店



くまざわ書店蕨錦町店

にんちしょうってなあに？



にんちしょうってなんだろう？

おじいちゃん、おばあちゃんになると、
耳が聞こえにくい、目が見えにくい、骨が弱くなる…など
いろいろと「困った！」と思うことがあります。
おな
同じように、認知症になると、頭の中で覚えておくことが

にんちしょうは
だれもが
なるかも
しれないだよ

できなくなって「困った！」
と思うことがあります。
にんちしょう
認知症の人は、あたらしいことを
覚えるのががてです。

にんちしょうのひとはこんなきもち

今までできていたことが、できなくなっていくと
しんばいになって、かなしくなります。
そんな時、認知症の人は、「どうしてできないの？」
「何をやっているの？」と言われると、
おこった気持ち、かなしい気持ちがたくさんになります。
それは、自分ではどうしようもないことだからです。
にんちしょう
認知症の人も、みんなと同じでうれしい気持ちや
楽しい気持ち、いやだなあと思う気持ち
があります。

いままで
できていたことが
できなくなって
しんばい

みんなと
すずじかんが
しあわせ

とくいなことで
みんなの
やくにたてて
うれしい

せいかいは ○ です
にんちしょう になると、
あたらしいことをおぼえるのが
にがてになります。
なんどもおなじことをいいます。
なんどもさがしものを
します。

せいかいは ○ です
にんちしょうのひとは、すこしまえのことを
わすれることがあります。
じかんやばしよを
わすれることがあります。
でも、「うれしい」「かなしい」
きもちは みんなとおなじで
おぼえています。

せいかいは ○ です
にんちしょう になっても
できることがたくさんあります。
おはなしをしたり、えをかいたり、
じょうずにできることが
たくさんあります。

にんちしょうのひととなかよくするにはどうしたらいいのかな？



せいかいは ① です
にんちしょうのひとは、
「きょうはなににち？」や
「あしたはなにをすくの？」と
たくさんきくことがあります。
たくさんきくことで
かくにんをしています。

せいかいは ② です
にんちしょうのひとは、
おうちのちかくで
まいごになることがあります。
もし、こまっているひとがいたら
ちかくのおとなにおしえましょう。

せいかいは ③ です
にんちしょうのひとは、
ごはんを たべたあとすぐに「ごはんはまだ？」
ということが あります。
ごはんを たべたことを わすれてしまう からです。
こんなときは、「まだだよ」
できるまで いっしょに あそぼう」と
いってみましょう

もんだい1

にんちしょうのひとは
あたらしいことを
おぼえるのががて
○か×のどっちかな？

もんだい2

にんちしょうのひとは
ちょっとまえのことを
おぼえておくのががて
○か×のどっちかな？

もんだい3

にんちしょうのひとも
とくいなことが
たくさんある
○か×のどっちかな？

もんだい4

おじいちゃんに「きょうはなににち？」
と3かいきかれました。
こんなときは、どうしたらいいかな？
①きょうのひにちをやさしく
おしえる
② どうしておなじことを
きくの？とおこる

もんだい5

みちにまよっている しらない
おばあちゃんが います。
こんなときは、どうしたらいいかな？
①しらんぷりを する
②ちかくのおとなに こまっている
ひとがいる ことを おしえる

もんだい6

おじいちゃんがごはんを たべたあと
すぐに「ごはんはまだ？」と います。
こんなときは、どうしたらいいかな？
①きこえないふりをして、むしする
②「ごはんはまだだよ。ごはんが
できるまでいっしょにあそぼう」と
いう

おれんじつうしん

認知症と向き合うご本人やご家族を支えるサポーターのみなさんへ
「おれんじつうしん」は、認知症サポーター養成講座を受講した方へのお知らせです。サポーター活動の一助ともなえると嬉しいです。ぜひご覧ください。

世界アルツハイマー月間

9月は「世界アルツハイマー月間」です。

世界アルツハイマー（9月21日）を中心に、各事業所の皆様にご協力いただき認知症について正しく理解してもらうためのパネル展示を実施したほか、市役所ではトコカフェ（認知症カフェ）や認知症ケア相談室の紹介も実施しました。



実施場所一覧

ご協力いただいた事業者の皆様、ありがとうございました。

【公共施設】

- ・戸田市役所2階ロビー
- ・戸田市内地域包括支援センター
- ・戸田市立中央図書館
- ・上戸田地域交流センター及び戸田市立図書館上戸田分館
- ・西部福祉センター
- ・東部福祉センター
- ・新管南社センター
- ・戸田市立児童センターこどもの国
- ・戸田市立児童センターアムローズ

【金融機関】

- ・埼玉りそな銀行戸田支店
- 【商業施設・店舗等】
- ・T-FRONT
- ・くまざわ書店藤原町店
- ・未来屋書店北戸田店
- ・明文堂書店TUTAYA戸田
- ・七福の湯戸田
- ・天然戸田温泉彩香の湯
- ・ポトレース戸田
- （BOAT KIDS PARK-モーヴ戸田）

【医療機関】

- ・公平病院
- ・戸田中央総合病院
- （戸田中央メディカルケアグループ）
- ・とだ小児病院
- ・中島病院
- ・戸田市立市民医療センター
- ・イオン薬局北戸田店
- ・戸田市薬剤師会に加盟する薬局（11か所）
- ・戸田病院（認知症疾患医療センター）
- 【教育機関】
- ・埼玉県立戸田翔陽高等学校

サポーター活動のあれこれ

「ご本人が行きたい場所へ行くためのお手伝い」や「ご本人がしたいことを一緒に体験する」あるいは「普段の生活の中の何気ない見守り」など、サポーターの皆さんそれぞれが、できる時にできることを楽しみながら行っています。

この1年に行われた、市内のサポーターの皆さんの活動の様子をご紹介します



トコカフェまで付き添い、一緒に参加しました

目的地までタクシーを呼ぶお手伝い＆らっさよう預けイベントと一緒に体験しました



一緒に作ったらっさよう預けと...

自分で皮をむいて漬けこみました♪



目の前の彩葉を眺めながら木陰で一体み... 植物や鳥などの詳しいガイドもありました

ご本人が希望された彩葉周辺の自然散策や博物館見学の活動に同行しました



郷土博物館にて特別展示の解説を一緒に聞きながら見てまわりました

⑤ おれんじ通信

↓ 認知症ケア相談室

どちらに行かれるの？

コンビニ！

気をつけて渡ってね～

あいよ～

～さりげない日常生活の交流～

- ◆見守っている方の声
「特別なことは何もしていません。愛犬の散歩の時などに、気になる方々をわざわざ見守らせています。他家のない会話をかわすだけで、私自身も安心すると同時に元気を沢山もらっています」
- ◆ご本人の声
「声をかけてもらい嬉しいよ！みんな私のこと『かわいい、かわいい』と言うんだよ！」

～デイサービスでのボランティアを通して～

以前は認知症の実母と同居して介護をしていました。ボランティアをするにあたり、不安はなかったです。実際にやってみて、実母と重なることがたくさんあり、昔の介護をふりかえることもありました。
「もっとこうすれば良かった」「もっと早くがボランティアをすれば良かった」という気持ちと、「今だからめくってきている」という思いで活動しています。



次は何するの？

認知症当事者の方と一緒にデイサービスの昼食準備を手伝ってくださっています。

同じ様に盛り付けましょう。

トコカフェ（認知症カフェ）／認知症ケア相談室

カフェ名／事業所名	住所・連絡先	開催日	このマークが目印です
① まどかカフェ リハビリホームまどか戸田	戸田市大字新管1696-1 TEL:048-434-5671	毎月第3金曜日 13時～15時	<p>認知症ケア相談室</p> <p>※各～月の事業所では、認知症ケア相談室（障し方や介護技術の相談）を開設しております。</p> <p>開設時間</p>
② ビューティーオレンジCAFE ビューティ大久保	戸田市大字新管2332-4 TEL:048-443-4867	不定期（月1回）	
③ 健康カフェ ルンザール MIRAI CLINIC TODA	戸田市本町4-16-17 戸田公園メトロポリス2-30 TEL:080-3602-8140	準備中	
④ オレンジカフェ ろうけん 戸田市立介護老人保健施設	戸田市美女木4-20-6 TEL:048-422-8800	毎月第4木曜日 13時～14時	
⑤ トコカフェのしい家戸田 ケア21.たのしい家戸田	戸田市菅目1-34-6 TEL:048-422-0521	不定期 （1月・5月・9月）	
⑥ オレンジカフェとだ ふれあい多層夢	戸田市上戸田1-2-11 TEL:048-447-7000	不定期	
⑦ ほほカフェ ニチイケアセンター戸田中町	戸田市中町2-6-17 TEL:048-420-3505	毎月第2水曜日 14時～16時	
⑧ オレンジサロンcafe'オリーブ 特別養護老人ホームとだ愛和社	戸田市新管南4-2-35 TEL:048-499-3010	毎月第3火曜日 14時～15時半	
⑨ オレンジカフェ愛の家戸田菅目 愛の家グループホーム戸田菅目	戸田市菅目1-29-18 TEL:048-449-8700	毎月第2金曜日 13時～15時	
⑩ えちぞうサロン 戸田中央リハビリテーション病院	戸田市新管4-1-29 TEL:080-7322-8681	毎月第3水曜日 14時～15時半	
⑪ トコカフェソレアド戸田 ソレアド戸田デイサービスセンター	戸田市美女木8-21-17 TEL:048-449-4807	2ヶ月に1回 13時～16時	
⑫ 福はうち交流会 健やか人生福はうち	戸田市菅目5-35-22-101 TEL:048-421-2981	不定期	
⑬ オレンジカフェ 愛媛会 グループホーム氷川	戸田市氷川町1-4-2 TEL:048-420-2180	5月・8月・11月・2月 曜日、時間未定	

■ 認知症に関するご相談窓口
市内4ヶ所にある地域包括支援センターで認知症の方やご家族の相談に応じています。また認知症ケア相談室として介護保険サービスの利用などに関する相談も受け付けております。

地域包括支援センター名・住所	連絡先	担当地区	開設時間
戸田市立地域包括支援センター （戸田市市民医療センター内） 戸田市美女木4-20-6	TEL:048-422-8621 FAX:048-422-8819	美女木、美女木北、美女木東 菅目、菅目北町、菅目南町、早瀬	月～ 金曜日 8:30～17:15 祝日は除く
戸田市中央地域包括支援センター （戸田市立健康福祉社の社内） 戸田市大字上戸田5-4	TEL:048-432-6088 FAX:048-432-6010	川津3丁目・本町・南町、戸田公園 上戸田、大字上戸田、下戸田	
戸田市東部地域包括支援センター （いきいきタウンとだ内） 戸田市喜沢南2-5-23	TEL:048-434-6233 FAX:048-434-6176	喜沢、喜沢南、中町、下前 川原1丁目、川原2丁目	
戸田市新管地域包括支援センター （新管南庁舎内4階） 戸田市新管南3-1-5	TEL:048-446-6767 FAX:048-446-6720	大字新管、新管南、氷川町 大字下菅目	

-川口市・蕨市・戸田市に在住・在勤・在学の方対象-
在宅医療講演会

受講無料

いつまでも若さを保つ口腔ケア

～素敵な笑顔で明るい人生を～

日時 令和5年10月12日(木)14:00～16:00 開場13:30
会場 上戸田地域交流センター あいパル 1階 多目的室
戸田市上戸田2-21-1

申込方法 電話または戸田市ホームページにて
申込期間 令和5年9月1日(金)から9月29日(金)まで
募集定員 60名 ※定員になり次第、申込みを締切ります。



蕨市歯科医師会
はなだ歯科クリニック
歯科医師 羽根田 高洋 先生



医療法人社団東光会
戸田中央リハビリテーション病院
言語聴覚士 遠藤 智美 氏

講演内容 いつまでも在宅で健康に過ごすために、嚥下機能と口腔ケアの重要性について、専門の歯科医師と、「話す」「聞く」「食べる」のスペシャリストである言語聴覚士がわかりやすくお話しします。病気の予防にも役立つ、普段から実施いただきたい適切なケアや体操を紹介します。



会場へのアクセス
【電車】JR埼京線「戸田公園」駅東口から徒歩7分
【バス】◎国際興業バス ◎tocoバス
※駐車場は有料です。数に限りがあるため、公共交通機関のご利用をお願いします。詳しくは、あいパルのHPをご確認ください。

申込み・問合せ先
戸田市 健康長寿課 地域包括ケア担当
住所: 戸田市上戸田1-18-1
電話: 048-441-1800 内線292
(8:30～17:15 ※土日祝を除く)

【共催】川口市、蕨市、戸田市、埼玉県南部保健所、埼玉県南部地域保健医療協議会 在宅医療部会

⑥ 在宅医療講演会

蕨戸田つながり研修 第10回 蕨戸田連携ネットワークCafe

【食べるって素晴らしい】

令和 6 年 2 月 22 日 木
18:30～20:00
定員: 50 名

場所: 戸田中央リハビリテーション病院 1階リハセンター

高齢者がその人らしく生活をするために楽しんでいる1つが【食事】ではないでしょうか。蕨戸田地域で、楽しくその人らしく【食事】が続けられるように、今回食支援の研修会を企画いたしました。食事には様々な要素がありますが、楽しみの食事を続けられるよう、地域の専門職の皆様と考えていきたいと思っております。久しぶりの集合形式の研修会です。奮ってご参加ください

スケジュール:

- ・摂食嚥下の基礎知識 (基礎講座)
- ・在宅での食支援の実際
- ・最後まで食べたいに向き合う (ACP)

講師: 戸田中央リハビリテーション病 小林恭平氏
白根歯科医院 歯科医師 白根雅之氏
辻川ホームクリニック 医師 辻川昭仁氏

対象: 蕨・戸田市の医療・介護施設職員・他市の方も大歓迎です

受付: 2024年2月19日(月) まで

申し込み先: <https://forms.gle/c1U4571HJyMHhjnM8>



問い合わせ: 倉林泰士郎 (戸田中央リハビリテーション病院)
矢作伸子 (蕨戸田在宅医療支援センター)

⑦ 連携ネットCafe

令和5年度 多職種連携の会

「多(他)職種との連携について考える」

「医療と介護の連携」をテーマに、「顔の見える関係づくり」や「各職種の強みを知る」のためのワークショップを実施します。協働される機会が多い様々な職種の方と意見交換してみませんか。

プログラム

■体験談

「私の体験談～連携あるある～」

みつこまち介護相談室 介護支援専門員
浅野 直美 氏

■ワークショップ

「体験の振り返りを通して、

これからの連携について考える」

業務の中で多(他)職種と連携した成功例、失敗例を多職種と共有し、深掘りします

開催日時

■日時 令和6年1月23日(火) 14時～16時
(受付13時半～)

■会場 戸田市文化会館2階展示室

※駐車場台数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。

■対象 川口市・蕨市・戸田市に勤務する医療・介護関係者

定員
70名
先着順

■会場案内図

※駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。



申込

蕨市電子申請サービスよりお申込みください

※お電話での申込は承っておりません



https://apply-e-tomo.jp/city-warabi-saitama-u/offer/list_initDisplay.action

■期間令和5年12月11日(月)～26日(火)

お問い合わせ

蕨市	南部保健所	川口市	戸田市
健康長寿課 TEL 048-433-7756	広域調整担当 TEL 048-262-6111	長寿支援課 TEL 048-271-9745	健康長寿課 TEL 048-441-1800 (内線292)

共催: 南部保健所・川口市・蕨市・戸田市・埼玉県南部地域保健医療協議会在宅医療部会

多職種連携の会



ACP(人生会議)普及啓発講師 人材バンク登録制度のご案内

人生の最終段階において患者が希望する医療・ケアを実現するために、元気なうちから本人、家族と医療・ケアチームがもしもの時について、繰り返し話し合っておくことが大切です。

「人生会議」を幅広くご理解いただくため、地域での座談会などで人生会議に関して講演する医師の登録制度(人材バンク登録制度)をご活用下さい。

医療機関名	医療機関の所在市町村名	登録者氏名	年度内の講演可能回数	講演可能な時期、曜日、時間帯
梅田クリニック	戸田市	梅田 浩 医師	3	水・土 PM
中島病院	戸田市	中島 昌人 医師	3	木・第1・第4 PM
辻川ホームクリニック	蕨市	辻川 昭仁 医師	3	木(早めに相談)

少人数でもOK!!

短時間でもOK!!

登録医師が会合に出向き講演します!!

いつものサロン、出前講座などの活動時間に.....

お問い合わせ先: 蕨戸田市医師会
蕨戸田在宅医療支援センター
TEL: 048-434-5100 (矢作まで)



人生会議 (ACP)

「絆ノート」～エンディングノート～ 書き方セミナーのご案内

“終活”の一環として、エンディングノートを書き残す方が増えています

戸田市と第一生命が共同で制作した『大切な方への絆ノート』は残されたご家族のためだけでなく、ご自身の今後の人生を楽しく前向きに過ごすためのノートでもあります。

本セミナーを参考に、ノートを書き進めていただくことで、より充実したセカンドライフを実現していただければと願っております。



司法書士監修の資料をもとに、講座を実施します

- 日 時 2023年8月7日(月) 14:00 ~ 15:00
- 会 場 戸田市役所 5階 大会議室 開場・受付 13:30~
- 持 ち 物 筆記用具 ※参加者に「絆ノート」を配布します
- 対 象 戸田市内在住で終活に興味のある方
- 定 員 50名(定員となり次第締切・先着順)
- 申込期限 7月31日(月)17時まで
- 講 師 第一生命 相続コンサルタント 小泉藍香氏

「絆ノート」の書き方セミナー お申込・お問い合わせについて

お申込方法 お電話にてお申込み願います
7月3日(月)から受付開始

お申込
お問い合わせ 戸田市役所 健康福祉部
健康長寿課 地域包括ケア担当
電話 048-441-1800 内線292

参加費無料

「地域包括支援センター」をご存知ですか？ 高齢者の皆さんの困り事や心配事をご相談ください

市内には、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターがあり、高齢者の皆さんやその家族、近所の方からさまざまな相談を受け付けています。困り事などがありましたら、まずは電話で担当するセンターまでお問い合わせください。



上記以外にも困り事がありましたら、
地域包括支援センターに相談してください。

専門職が
お話を伺います

ケアマネジャーや社会福祉士、保健師または看護師、認知症地域支援推進員などの専門知識を持った職員が各分野の知見を生かし、さまざまな相談に応じます。

無料で相談
できます！

本人だけでなく、家族、近所の方からの相談も受け付けています。

公正・中立な運営により
相談内容は適切に管理します

市内 4カ所のセンターが、一人ひとりに寄り添った支援をします。
担当するセンターへお電話ください。

受付時間(原則) 平日、午前8時30分～午後5時15分

センター名	所在地	連絡先	担当地区
市立地域包括支援センター	美木木4-20-6 (市民会館センター内)	TEL: 422-5821 FAX: 422-5819	美木木・美木木北・美木木東・菅目・飯沼町・飯沼南町・早瀬
中央地域包括支援センター	大字上戸田5-4 (健康福祉の社内)	TEL: 432-6088 FAX: 432-6010	川岸3丁目・本町・南町・戸田公園・上戸田・大字上戸田・下戸田
東部地域包括支援センター	喜沢南2-5-23 (いまいきタウン内)	TEL: 434-6233 FAX: 434-6176	喜沢・喜沢南・中町・下町・川岸1・2丁目
新曽地域包括支援センター	新曽南3-1-5 (新曽南庁舎4階)	TEL: 446-6767 FAX: 446-6720	大字新曽・新曽南・水川町・大字下野目

⑨ エンディングノート書き方セミナー

⑩ 2月号広報 地域包括支援センター特集記事

No.	実施日	包括圏域	会議種別	会議内容の概要	キーワード 地域課題
1	令和5年4月28日	東部	個別会議 (課題解決)	独居・要介護2・中等度知的障害で、商店やコンビニ等地域での問題行動ある主について、施設入所を検討しつつ、在宅生活を継続する場合の関係機関の関わり方について	独居 生活保護 知的障害 地域での迷惑行為 入所拒否 権利擁護 金銭管理
2	令和5年5月12日	市立	個別会議 (課題解決)	厚生労働大臣が定める回数以上の訪問介護(生活援助中心型サービス)を位置つけたケアプランの検証	一人暮らし 同居家族無し やむを得ない事情 認知症
3	令和5年5月15日	中央	個別会議 (課題解決)	要介護3で、高次脳機能障害があり、認知機能の低下がみられ、単身独居でキーパーソン不在である主の在宅生活継続のために必要な支援と関係機関それぞれの支援における役割について	一人暮らし 同居家族無し キーパーソン不在 ペット ペットの世話 ペットの行き先 権利擁護 認知機能低下 通院支援
4	令和5年5月25日	全体	個別会議 (自立支援)	自立支援型地域ケア会議 新規2事例 モニタリング2事例	地域資源活用 認知症
5	令和5年6月20日	新曽	圏域会議	新曽地域包括支援センターの相談実績およびISCの説明もした後、地域課題をテーマとしたグループワークを実施。町会、老人会、ごども会等の担い手不足が多くのグループで課題として挙げられ、集客力の高いイベントの実施や、会場までの移動支援などが解決策として示された。	担い手不足 会員減少 会場までの移動 集客力の高い催し、イベント
6	令和5年7月11日	東部	圏域会議	地域包括支援センターが地域住民と共に、活動の基盤を作るために、令和5年10月頃に生活支援コーディネーターと連携してイベントを開催する。イベント参加者の中から活動の中心となり続けようとする方を選び、地域に必要とされる集いの場や居場所として活動の運営を担ってもらえるようにする。その後地域をサテライト的に活用する企画等を含め、活動内容を地域住民と共に検討していく。	担い手不足 協力団体の確保
7	令和5年7月18日	中央	圏域会議	町会・民生委員・老人会・薬局薬剤師が参加し、地域活動の現状と課題について話し合った。各々が高齢者の支援を行っているが、町会や老人会の加入者の減少や、マンション住民とのコミュニケーションの取りづらさ、認知症が疑われる方へのサポートなどが課題として挙げられた。	町会・老人会の加入者減少 町会役員の高齢化 民生委員とマンション住民のコミュニケーション不足 薬局での認知症対応
8	令和5年7月19日	市立	圏域会議	ネットワーキング会員から包括に寄せられた見守り発見の事例紹介、市の出前講座受講による見守り意識の啓発、マイタイムラインの作成方法の周知を行った。災害時に要支援者の把握・支援が行えるよう、地域の防災についての啓発を行い、災害時に地域で助け合えるように日頃からコミュニケーションを密にしていく必要性が見出された。	災害時の支援
9	令和5年8月24日	全体	個別会議 (自立支援)	自立支援型地域ケア会議 新規2事例 モニタリング1事例	認知症 ボランティア活用
10	令和5年9月15日	東部	圏域会議	地域資源の活用をベースに、新たな集いの場創出のための意見交換を行い、以下のイベントを開催することとなった。 第1弾：10/20(金)、戸田の昔の写真を持ち寄って回想法を行うイベント 第2弾：11/17(金)、戸田歴史ガイドの方の説明を受けながら地域周辺を散歩するイベント	集いの場 担い手不足 地域包括ケアシステム
11	令和5年11月6日	新曽	個別会議 (課題解決)	他者との関わりを拒否して、介入を望まないユーザーについて、見守りのあり方や、救急通報の判断について話し合わせた。結論としては、包括や町会長・民生委員等の地域住民が、できる範囲で見守りを続けていくこととなった。また、別居の親族が本人との電話連絡を継続し、LINEやメール等を利用した見守りシステムの導入について提案する予定である。	独居 他者との関わり拒否 見守り体制
12	令和5年11月22日	中央	個別会議 (課題解決)	独居、自己判断で内服を中止したこと統合失調症の症状が悪化し、令和5年7月入院。介護保険新規申請するも非該当。生活支援の受けられる施設への入所に向けて、障害者基幹相談支援センター、委託相談支援事業所と連携し、障害福祉サービスを利用する方向で進める。	精神疾患 統合失調症 日常生活援助 通院同行 金銭管理 要介護認定非該当 生活困窮 生活保護
13	令和5年11月30日	全体	個別会議 (自立支援)	自立支援型地域ケア会議 新規2事例 モニタリング3事例	地域資源 栄養指導 リハビリ 服薬管理
14	令和5年12月4日	東部	圏域会議	「集いの場」の基盤を作るために、令和6年3月頃を目途に「気軽に参加できる場」づくりを住民主体で行う。参加者からは、季節の植物や歴史解説、音楽等の趣味活動といった学びの意欲が非常に強い飲食等の楽しみがあったりするような集いの場にしたという要望があった。場づくりの活動を重ねる中で、地域住民が自発的に「気軽に参加できる場」の運営を担うよう促す。	集いの場 住民主体
15	令和5年11月27日 令和5年12月13日	新曽	圏域会議	戸田市の現状説明や第1回会議の振り返りを行った後、先進的好事例(ちえぞうサロンでのボランティア活動、田んぼ公園での田植え)を紹介し、グループワークでは地域課題について話し合い、多世代交流やイベント参加者を増やす方策(回覧板・SNSの活用、イベントの検討等)などを議論。最後に地区単位でグループになり、各地区の実情に合わせた取り組みの実施を検討。	多世代交流 イベントへの参加者確保
16	令和5年12月13日	市立	個別会議 (課題解決)	要介護4で次男(無職)と同居しているがネグレクトが疑われる。在宅生活を継続を希望する本人の意思を尊重し、ケアマネジャーやデイサービス職員による清潔の保持の助言・見守りを行うこととなった。また、本人及び同居の次男に対しては、介護サービスやごみ出しボランティア等の資源を提供していく。	8050問題 ネグレクト ごみ屋敷
17	令和5年12月15日	市立	個別会議 (課題解決)	家族希望での介護老人保健施設退所に伴う担当者会議にて、家族がケアマネジャーを伺い、契約ができない旨を伝えたと。代わりにケアマネジャーを用意するよう要求してきたため地域包括支援センターが介入。地域包括支援センターが家族に対してケアマネジャーの業務範囲等説明し、別のケアマネジャーを紹介した。今後も担当ケアマネジャー・地域包括支援センター・健康長寿課で情報共有を含めた連携を図り、必要に応じて埼玉県の暴力・ハラスメント相談センター等へ相談することとした。	不当要求 ケアマネジャーの変更 ハラスメント

⑪ 地域ケア会議(圏域会議・個別会議) 開催状況

資料 4

第9期計画基本目標1「地域における高齢者の支援体制づくり」に係る進捗状況について【令和6年度取組計画】

1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進

目指すべき姿	<ul style="list-style-type: none"> ・総合事業対象者に対し、民間企業、ボランティアなど地域の多様な主体によるサービスの提供がなされる体制の構築 ・誰もが容易に通える場とすることで、介護予防に取り組む高齢者の増加や、多様な集いの場が継続的に拡大していくような地域の構築 ・リハビリテーション専門職と連携し、高齢者が自分の能力に応じて自立した生活ができるように支援する取組を推進し、要介護状態になっても生きがいや役割をもって生活できる地域の構築 	
令和6年度 具体的事業と 目標値	高齢者の保健事業と介護予防の 一体的実施事業	実施会場(TODA 元気体操教室) 4会場
	地域住民介護予防教室(会場)支援 事業	理学療法士の TODA 元気体操教室 (会場)への派遣人数 延べ160人
	介護予防リーダー(TODA 元気体操 リーダー)フォローアップ講座事業	受講人数 160人
	介護予防リーダー代表者 情報交換会事業	開催回数 2回
	介護予防リーダー(TODA 元気体操 リーダー)養成講座事業	養成人数 30人
	TODA 元気体操教室 (会場)の新規整備事業	立上げ教室(会場)数 3教室(会場)

2 生活支援体制整備事業の推進

目指すべき姿	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が健康づくりに励んだり、様々な地域・社会活動に参加したりすることができる環境整備 ・高齢者の日常生活の困りごとを含む日常課題等に対応するための支え合いの仕組みやそのための地域での協力体制の構築 	
令和6年度 具体的事業と 目標値	戸田市生活支援・介護予防体制 推進協議会(協議体)の開催事業	開催回数 2回
	サロン(ラジオ体操)の担い手講座事業	開催回数 2回

3 認知症施策の推進

<p>目指すべき姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人やその家族の視点を重視しながら、認知症に対する取組をより一層推進し、認知症に関わる全ての市民が住み慣れた地域で希望と尊厳を保ちながら、安心して暮らせるまちの実現 ・認知症に関する正しい知識と認知症の人に関する正しい理解の普及、促進のための取組を推進することで、既存の先入観が払拭され、認知症に関わる全ての市民が住み慣れた地域で希望と尊厳を保ちながら、安心して暮らせるまちの実現 ・認知症本人の声やその家族の視点を生かした地域づくりのため、市民、事業者、関係機関等の地域の多様な主体との更なる連携体制の構築 ・認知症の人やその家族の声を聞く機会を確保し、収集した認知症本人の声をどう施策に活かすべきかを多様な主体とともに考える機会を創出 ・認知症の人が早期に支援を受けられるよう、医療と福祉と介護の連携促進を図るとともに、相談体制の整備 	
<p>令和6年度 具体的事業と 目標値</p>	<p>認知症サポーター養成講座事業</p>	<p>年間受講者数 450人</p>
	<p>認知症サポーターステップアップ研修事業</p>	<p>開催回数 1回</p>
	<p>認知症に関する正しい知識と認知症の人に関する正しい理解の普及・促進のための事業(映画上映会)</p>	<p>鑑賞者数 200人</p>
	<p>認知症本人ミーティング事業</p>	<p>開催回数 3回</p>
	<p>認知症初期集中支援チーム検討委員会事業</p>	<p>開催回数 1回</p>

4 在宅医療・介護の連携推進

<p>目指すべき姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療機関と介護事業所が円滑に連携し、切れ目のない在宅医療と介護サービスが提供されることで、ひいては、医療・介護・生活支援サービスが包括的に提供される体制の構築 ・人生の最期の段階まで自分らしく安心して、本人が望む場所において、本人が望む形で在宅療養を継続するために、高齢者本人や高齢者を支える世代が在宅療養のイメージを持つことができるようにする 	
<p>令和6年度 具体的事業と 目標値</p>	<p>医療・介護連携ネットワーク会議の開催 事業</p>	<p>開催回数 2回</p>
	<p>社会的処方取組の進行管理と 点検・評価事業 ※地域包括支援センター会議にて実施</p>	<p>点検・評価回数 6回</p>
	<p>多職種連携の会 開催事業</p>	<p>開催回数 1回</p>
	<p>在宅医療講演会 開催事業</p>	<p>開催回数 1回</p>
	<p>ACP 普及啓発講師 人材バンク派遣事業</p>	<p>派遣回数 3回</p>
	<p>エンディングノート書き方セミナー 開催事業</p>	<p>開催回数 2回</p>

5 地域包括支援センターの機能強化

<p>目指すべき姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターが、地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域の支援体制づくり、介護予防の援助など、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことによって保健医療の向上、福祉の増進に寄与すること ・地域の保健・福祉・医療サービスを提供する者や、ボランティア活動に取り組む担い手との協働を実現し、各々が有機的に連携できる体制整備 ・各種地域ケア会議や協議体への参加を通じて、町会連合会、民生委員協議会、戸田市介護支援専門員連絡協議会等との関係構築 	
<p>令和6年度 具体的事業と 目標値</p>	<p>地域ケア圏域会議事業 【地域包括支援センター主催型】</p>	<p>開催回数 8回 ※全地域包括支援センター合計</p>
	<p>自立支援型地域ケア会議事業 【市主催型】</p>	<p>開催回数 4回</p>

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」事業者の公募について

1 地域密着型サービスとは

地域密着型サービスとは、今後増加が見込まれる認知症高齢者や中重度の要介護高齢者等が出来る限り住み慣れた地域での生活が継続できるように、平成18年4月の介護保険制度改正により創設されたサービス体系です。

戸田市が事業者の指定や監督等を行い、施設などの規模が小さいので、利用者のニーズにきめ細かく応えることができます。

以上のことから、利用者は原則、戸田市民に限定されております。

地域密着型サービスの種類は下記のとおりです。

(令和6年4月1日現在)

	サービス種別	サービス概要	対象者	整備状況
1	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	介護職員と看護師の定期的な訪問を受けます。また、通報や電話による随時対応を行います。	要介護1以上	0箇所
2	夜間対応型訪問介護	夜間帯に訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問します。	要介護1以上	0箇所
3	地域密着型通所介護	定員18人以下の小規模な通所介護施設で、食事・入浴などの介護や機能訓練を日帰りで提供します。	要介護1以上	11箇所
4	認知症対応型通所介護（介護予防含む）	認知症と診断された高齢者に対して食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を日帰りで提供します。	全ての認定者	3箇所

	サービス種別	サービス概要	対象者	整備状況
5	小規模多機能型居宅介護 (介護予防含む)	小規模な住居型の施設への通いを中心に、自宅への訪問、施設への宿泊を組み合わせ提供します。	全ての認定者	2箇所
6	看護小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護のサービスに訪問看護の機能が組み合わさったサービスで、より医療依存度の高い方への対応が可能です。	要介護1以上	0箇所
7	認知症対応型共同生活介護 (介護予防含む)	認知症と診断された高齢者に対して共同で生活しながら、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を提供します。	要支援2以上	10箇所
8	地域密着型特定施設入居者生活介護	定員29人以下の小規模で運営される介護付有料老人ホーム等(介護専用型特定施設)です。	要介護1以上	0箇所
9	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	定員29人以下の小規模で運営される特別養護老人ホームです。	要介護1以上	0箇所

2 定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（以下「定期巡回」という。）は、地域密着型サービスの一つで、日中、夜間を通じて訪問介護と訪問看護の両方が提供され、定期的な訪問に加え、緊急時には随時の訪問も実施されるものです。本サービスの特徴は、以下のとおりです。

(1) 24時間365日、切れ目のない安心感を得ることができるサービス

巡回（定期訪問）と随時コール（サービス提供事業者のオペレーターに繋がる）を組み合わせた24時間365日のサービスで、提供事業者との途切れのないつながりにより、利用者やその家族にとって安心感をもたらします。

(2) 利用者の「できること」を増やす（減らさない）ことができるサービス

ア 定期巡回は、包括報酬であるため、利用者へのサービス提供時間が少なくなってもサービス提供事業者の収入は変わらない

イ 最低〇分以上訪問しなければならないという時間の縛りがなく、声掛けだけの巡回等も可能

ウ 利用者の日々の状態変化に応じて、サービス提供事業者側の判断により、柔軟に内容、回数、時間の変更が可能

エ 随時コールがあるため、利用者は、いつでも助けを求めることが可能

(3) 体調悪化時には素早く柔軟に対応できるサービス

定期巡回は、積上げ式の報酬体系でないことから、全体の単位数の給付管理をする必要がなく、内容、回数、時間を利用者の日々の状態に応じ、柔軟かつ速やかにサービス提供ができます。

3 本市におけるこれまでの経過

定期巡回については、平成26年度に事業所の公募を実施し、平成28年3月から1事業所で運営が開始されましたが、コロナ禍による利用者の減少などにより事業運営が困難となり、令和4年1月末をもって当該事業所は廃止となりました。その後、市内の居宅介護支援事業所に対し実施しましたアンケート結果（詳細は5：市内アンケート結果のとおり）などを踏まえ、令和6年3月に策定しました「第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（計画期間：令和6年度から令和8年度まで）」において、当該計画期間中に定期巡回の新設に取り組むこととしたところです。

4 整備予定

第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画においては、次のとおり整備を予定しております。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
整備事業所数	0	1事業所	0
利用者数	2人	30人	30人

※利用者数については、1月当たりの人数

※定期巡回以外の種類の地域密着型サービス事業者を公募する予定はありません。

5 市内アンケート結果

令和5年12月に市内24の居宅介護支援事業所に対し、定期巡回の利用が見込まれる利用者数等を調査した結果、59名の利用が見込まれるとの結果となりました。

6 近隣自治体の指定事業所数（令和5年3月末時点：埼玉県HPから）

N0	市町村名	事業所数	備考
1	さいたま市	9か所	（休止中の事業所、他市の事業所指定を含む）
2	川口市	9か所	（休止中の事業所を含む）
3	蕨市	1か所	
4	和光市	6か所	
N0	市町村名	事業所数	備考
5	朝霞市	2か所	（他市の事業所指定を含む）
6	志木市	2か所	（他市の事業所指定を含む）

※6 3市町村のうち5 2市町で定期巡回を実施中（県内の市では、戸田市と八潮市が未実施）

7 戸田市の被保険者の利用状況

市内には、事業者がなく、他市の事業所指定もしていないことから、現在の利用者は少なく2名となっている。この2名については、他市の住所地特例施設に入所したことで、保険者は戸田市のままとなり、当該自治体の定期巡回を利用している状況です。

8 今後のスケジュール

令和6年	6月	市民協議会において説明（本日）
令和6年	12月	公募に当たっての募集要項の作成
令和7年	1月	市民協議会において募集要項等の説明
令和7年	2月～3月	事業者の公募
令和7年	4月	候補事業者の選定
令和7年	7月	市民協議会において候補事業所の指定に係る審議
令和8年	4月まで	運営開始